

令和4年版

消防年報



敦賀美方消防組合

令和5年刊行

令和5年重点施策

災害に強い安全で安心なまちづくり

- 住宅防火対策の推進
- 消防団を中核とした地域防災力の強化
- 消防活動技術及び予防技術の強化
- 住民から信頼される人材の育成

消 防 訓

- 1 . 使命の自覚
- 1 . 責任の遂行
- 1 . 厳正な規律
- 1 . 不屈の精神
- 1 . 強固な団結

はじめに

この年報は、敦賀美方消防組合の消防現勢及び消防業務に関する諸般の実態を統計的に収録し、今後の消防行政の運営に資するとともに、広く一般に紹介するために作成いたしました。

なお、予算関係は会計年度で表し、これらによらないものについては当該表に調査年月日を付してあります。

(平成17年3月31日付けの町合併により平成17年4月1日以後の統計等に係るものについては「若狭町(旧三方町)」と記載してあります。)

令和5年7月

敦賀美方消防組合

消 防 年 報 (令和4年版)

目 次

〈あ ら ま し〉

敦賀美方消防組合管内図	1
敦賀美方消防組合構成市町概要	2～3
敦賀美方消防組合のあゆみ	4～16
歴代管理者・副管理者・議長等	17～20

〈総 務 編〉

消防組合の組織	21～22
消防本部、消防署、分署等の事務分掌	23～26
消防庁舎の現状	27
令和5年度組合当初予算	28
組合構成市町令和5年度当初予算（分担金のみ）	29
消防費基準財政需要額と組合消防に対する分担金	29
消防職員配置状況	30
勤続年数別消防職員数	31
年齢別消防職員数	31
消防吏員の教育実施状況	32
各種免許・資格取得状況	33
消防相互応援協定等の状況	34

〈予 防 編〉

防火対象物数の状況	35
消防用設備等設置状況	36～37
防火管理者を定めなければならない防火対象物数等	38～39
各種調査、訓練指導等調査、防火管理者資格講習の実施状況	40
各種届出状況	41
中高層建築物状況（3階以上）	42
工事整備対象設備等着工届出状況	43
消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出状況	44
消防用設備等（特殊消防用設備等）点検報告届出状況	45
防火対象物点検報告の状況	46
建築確認申請等受理状況	47
建築確認申請等事項内訳	48
建築物の工事別・構造別・用途別申請状況	49
危険物施設数の状況	50
危険物倍数別施設数	51
危険物許可状況表（月別）	52
危険物完成検査状況表（月別）	53
危険物各種届出等状況表	54
煙火消費許可状況表	54

〈警 防 編〉

消防車両配置状況	55
災害出場状況	56
消防水利状況	57
化学消火剤備蓄状況	57
消防用ホース保管状況	58
通信施設状況	59
119番月別受信状況	60

〈火 災 統 計〉

火災の概況と前年比較	61
地区別火災発生状況	62
建物用途別火災発生状況	62
管内の火災の推移	63
火災種別（月・曜日・覚知別）火災発生状況	64
初期消火器具状況	65
初期消火効果状況	65
過去10年間の火災推移	66
過去10年間の主な出火原因	67

〈救急・救助統計〉

過去5か年の救急概況	69
救急隊別出場状況	69
地域別救急状況	70～71
時間別救急状況	72
年齢別・傷病程度別搬送人員状況	73
救急隊員の行った応急処置件数状況	74～75
医療機関別搬送人員状況	76
救急用資器材保有状況	77
過去5か年の高速自動車道救急出場状況	78
過去5か年の救助活動状況	78
救助用器具保有状況表	{
表（その1）	79
”（その2）	80
”（その3）	81

〈消 防 団〉

消防団員配置状況	83
在職年数別消防団員数	84
年齢別消防団員数	84
消防車両等配置状況	84
消防団器具置場配置状況	85～86

〈関 係 団 体〉

敦賀美方消防協会	87
敦賀美方危険物安全協会	88～89
若狭町自衛消防隊三方地域連絡協議会	90
敦賀地区少年女性防火推進委員会	91

敦賀地区女性防火クラブ	92
敦賀美方消防組合少年消防クラブ連合会	92～93
敦賀地区幼年消防クラブ	93

敦賀美方消防組合管内図(令和5年4月1日現在)



敦賀市
人口 63,068人
世帯数 29,019世帯
面積 251.47km ²

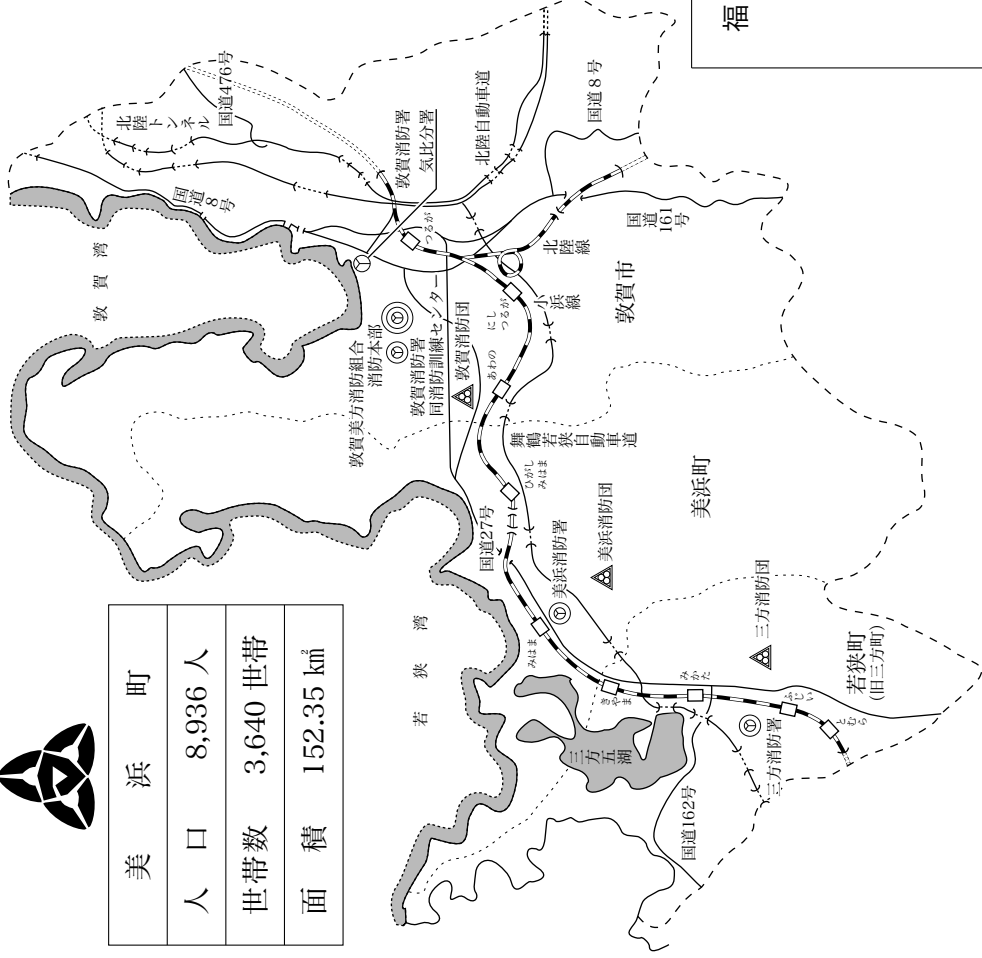


美浜町
人口 8,936人
世帯数 3,640世帯
面積 152.35km ²

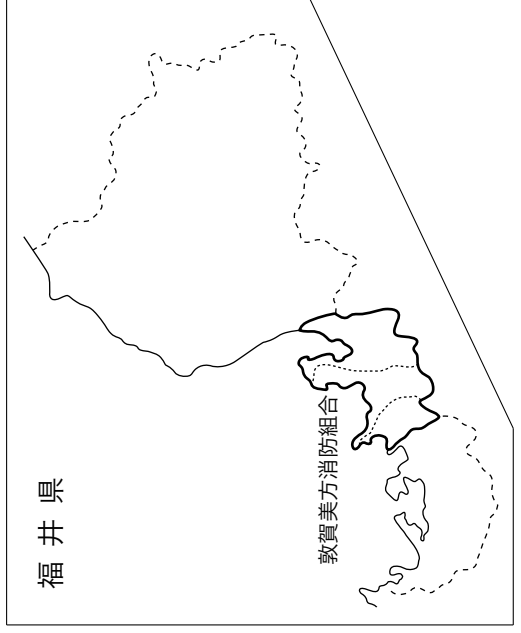
管内総数
人口 79,050人
世帯数 35,253世帯
面積 500.30km ²

〈外国人登録者数含む〉

署所別	所在地
消防本部	敦賀市中央町2丁目1番2号
敦賀消防署	〃
敦賀消防署 消防訓練センター	敦賀市中央町2丁目3番29号
気比分署	敦賀市元町11番11号
美浜消防署	三方郡美浜町興道寺10号43番地
三方消防署	三方上中郡若狭町北前川第17号1番地



若狭町 (旧三方町)
人口 7,046人
世帯数 2,594世帯
面積 96.48km ²



敦賀美方消防組合構成市町概要

敦 賀 市



周囲の円形は、敦賀港を現わして地勢を物語り、中央の角は「都怒我阿羅斯等」^{つねがあらしと}来朝にちなんでその沿革を象徴しています。角の上部は敦賀港最初の文明施設としての燈台を具現し、港湾都市としての将来への発展を意味しています。

(敦賀市章) ○市の木「松」 ○市の花「萩」 ○市の鳥「ユリカモメ」

敦賀市は北緯35°39'・東経136°4'で福井県のほぼ中央部に位置し、周囲は北に敦賀港をいだいて日本海に面し、東は南条郡及び滋賀県長浜市と境し、南は滋賀県高島、長浜の両市に、西は三方郡にそれぞれ接して、東西約14km、南北約26kmで面積は251.47km²である。市の西から南東にかけて三方に山岳が連なり、高さ914mの野坂岳をはじめ、さぎえヶ岳、西方ヶ岳、乗鞍、木の芽、鉢状等山々が起伏したあたかも屏風をたてまわしたように、敦賀港と平野部を囲んでいる。滋賀県境に源をもつ五位、木の芽、黒河川等が合流した笙の川が沖積層の平野部を貫流して敦賀港に注いでいる。

日本海に面する敦賀港は北にその港口を開き、東西約8km、南北12kmでその海岸線は約54kmにわたり、若狭湾及び越前海岸国定公園に指定されている。その中にアカマツ、クロマツを合わせて一万七千本、約40万m²の巨大な白砂、青松の景勝地、日本三大松原の一つ名勝「氣比の松原」をはじめ、氣比神宮、金ヶ崎城址、色ヶ浜（芭蕉杖蹟）など数多くの歴史と文学に彩られた文化財を有している。

交通では、豪華旅客船（大型フェリー）が敦賀～苦小牧・小樽間に就航しているのをはじめ、北陸と関西を最短距離で結ぶ湖西線や北陸自動車道が開通しており、更に平成26年度には、大阪府吹田市を起点に中国自動車道の吉川ジャンクションから分岐し、兵庫県、京都府を経て敦賀市の北陸自動車道に至る、延長約160kmの舞鶴若狭自動車道が開通したことにより、関西圏との文化交流の促進及び災害時における代替ルートの確保に大きな役割を果たすことが期待されるとともに、新港の整備拡大、北陸新幹線の開業など、港湾産業の都市として躍動している。

美 浜 町



町名「ミハマ」をカナで表現し、本町の豊かな海岸線を図案化したものです。構図は円からなり、美浜町の円満な将来への発展を意味しています。

○町の木「松」 ○町の花「つつじ」

(美浜町章) 美浜町は北緯35°36'・東経135°57'に位置し、琵琶湖陥没地帯から続く破碎帯に属する山地が総面積（152.35km²）の84%余を占め、滋賀県境に接する標高900m程度の山岳地帯からほぼ南北に耳川、太田川（いずれも二級河川）金瀬川が、また敦賀半島の中央山嶺からほぼ東西に越地、馬背、落合の砂防河川が流れているが、いずれも急流である。又、集水面積が小さいため水量も少ない。

一方、総延長が約31kmにわたり屈曲の多い急斜面の山麓と海岸線に囲まれた河川流域に僅かの耕地が開けている。海岸線は、若狭湾の陥没による標準的なリアス式海岸で随所に優れた景観が見られるほか、特別名勝地域に指定されている三方五湖と共に国定公園に属し、重要な観光資源となっている。

産業は、農林水産業が主体をなしているが、近時観光開発が進み、都市形態を帯び、第2次、第3次産業など複雑な業態を構成している。

交通は、平成26年度に舞鶴若狭自動車道が開通したことにより、嶺南地域の産業の振興並びに関西圏との文化交流の促進に大きく寄与するとともに、並行する一般国道27号線の交通混雑の緩和や、災害時における代替ルートの役割が期待されている。

若 狭 町



若狭町の「W」をモチーフに若さとフレッシュ感のあるデザインで新しい町の生命と未来に開こうとする姿を表現しています。

若狭町は、平成17年3月31日に三方町と上中町が合併し誕生しました。当消防組合が管轄する旧三方町は歴史と風光明媚を誇る若狭地方の北に位置しており、およそ東西11.7km、南北14.1km、海岸線総延長22.47kmで総面積96.48km²である。

総面積の66%を占める山々、若狭湾の中心へ角のように突き出した常神半島、川沿いに広がる平野と変化に富んだ地形で、この川河口には約1万年前から5千年前のものが、出土する鳥浜貝塚があり、縄文時代草創期から前期にかけての遺跡で、川底にある泥炭地の遺跡であるため、植物性遺物が出土している。

又、三方湖、水月湖、菅湖、久々子湖、日向湖の三方五湖がある。五つの湖はそれぞれ塩水、半塩水、淡水と性質が違いそれゆえ水の色が微妙に変化し“五色の湖”とも呼ばれており、梅丈岳を走る延長11.24km、幅員7mの三方五湖レインボーラインは山頂で山と湖と海を一望に収め美しい景観を誇っている。

なお、平成26年度には、舞鶴若狭自動車道が開通したことにより、嶺南地域の産業の振興並びに関西圏との文化交流の促進に大きく寄与するとともに、並行する一般国道27号線の交通混雑の緩和や、災害時における代替ルートの役割が期待されている。

比較的温暖な海洋性気候のため、梅、柿、梨、ぶどうなどの果樹が豊富で農業と漁業、観光を主とする水郷の町である。

敦賀美方消防組合のあゆみ

昭和45年11月1日 敦賀美方消防組合が発足。

発足当初の消防機関

○職員定数68名（消防吏員67名、事務吏員1名）

○消防本部及び敦賀消防署（本署）

所在地 敦賀市桜町7の1

人 員 森川静消防長（兼消防署長）以下53名

○敦賀消防署美浜分署

所在地 三方郡美浜町郷市13の8

人 員 分署長以下7名

○敦賀消防署三方分署

所在地 三方郡三方町三方32号大門18の1

人 員 分署長以下7名

○敦賀美方消防組合敦賀消防団 団員定数320名

人 員 岸本吉助団長以下320名

○敦賀美方消防組合美浜消防団 団員定数256名

人 員 丸安三郎団長以下256名

○敦賀美方消防組合三方消防団 団員定数260名

人 員 瀬尾圭二団長以下260名

消防ポンプ自動車等

消防署 16台 消防団 91台

（小型動力ポンプ含む）

昭和45年11月9日 消防組合発足後、初の組合議会を開催。

議員構成 敦賀市9名、美浜町4名、三方町3名

11月9日 (社)日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車（A-1級水槽容量1,600ℓ）1台の寄贈を受け本署に配置。

11月10日 消防組合発足を記念して敦賀市内、美浜、三方両町内の主要道路でスノーケル車、化学車、救急車等によるパレードを実施。

昭和46年1月6日 消防組合管内の第1回無火災祈願と出初식을旧敦賀市役所裏で実施。

4月1日 職員定数80名（消防吏員79名、事務吏員1名）に改め、職員13名を増員。

4月1日 消防本部の組織を改め総務課、警防課、予防課の3課を置く。（課制に改革）

4月1日 敦賀美方消防協会設立。

6月5日 サイレン、赤色灯、10型消火器（2基）を装備した赤バイ（350cc）を美浜、三方各分署に配置。

9月23日 化学消防ポンプ自動車（A-2級、水槽容量1,300ℓ、薬剤容量300ℓ）1台を三方分署に配置。

昭和47年1月7日 大規模な特殊災害時における集団事故に対処するため「集団事故の搬出救急医療計画」を樹立。

2月28日 消防ポンプ自動車（A-2級、ジープ型）1台を三方分署に配置。

- 昭和47年 4月1日 職員定数を90名（消防吏員88名、事務吏員2名）に改め、職員12名を増員。
4月1日 団員定数を836名以内（敦賀消防団320名以内、美浜消防団256名以内、三方消防団260名以内）に改める。
5月8日 「船舶火災の消火等に関する業務協定」を敦賀海上保安部と締結。
11月6日 北陸本線の北陸トンネル（延長13.87km）内で大阪発青森行急行「きたぐに」が火災を起し死者30名、負傷者714名を数える未曾有の大惨事が発生。
11月24日 福井県知事より消防本部に対し北陸トンネル列車火災現場活動功勞により竿頭綬が授与される。
12月25日 自治省消防庁長官より消防本部に対し同上現場活動功勞により表彰状が授与される。
- 昭和48年 1月6日 全国消防長会長より消防本部に対し同上現場活動功勞により表彰状が授与される。
2月7日 消防ポンプ自動車（A-2級、ジープ型）1台を美浜分署に配置。
3月24日 福井県知事より敦賀、美浜、三方各消防団に対し昭和47年7月11日における集中豪雨に際しての水防功勞により竿頭綬が授与される。
4月1日 職員定数を95名（消防吏員92名、事務吏員3名）に改め、職員6名を増員。
4月4日 北陸トンネル列車火災を教訓として列車火災の救助・救急訓練を消防・国鉄合同で実施。
8月31日 新消防庁舎（消防本部、敦賀消防署（本署））の起工式を建設予定地で挙行。
9月1日 内閣総理大臣より消防本部に対し北陸トンネル列車火災の現場活動功勞により表彰状が授与される。
- 昭和49年 3月12日 (社)日本損害保険協会より救急自動車（2B型）1台の寄贈を受け本署に配置。
4月1日 職員定数100名（消防吏員97名、事務吏員3名）に改め、職員5名を増員。
4月1日 消防本部と消防署の組織を分離独立させ消防本部に庶務課、消防課、予防課の3課を置く。
4月11日 防火思想の普及高揚を図るため、第1回防火ポスターの募集を管内小・中学校を対象に実施。
5月2日 敦賀美方危険物安全協会設立。
7月20日 第23回福井県消防操法大会において、敦賀消防団第7分団が自動車ポンプの部で3位に入賞。
11月22日 敦賀市桜町の消防本部、敦賀消防署（本署）の旧合同庁舎の閉庁式を挙行。
11月22日 新庁舎の完成に伴い指令室による指令業務を開始。
11月25日 新庁舎の完成移転に伴い、開庁式を挙行。
11月26日 庁舎移転に伴う警備体制の万全を期するため敦賀市桜町の旧庁舎に敦賀消防署港出張所を開設。
11月30日 新庁舎竣功式を同庁舎（敦賀市松島第72号字下石橋7番1号第13番地）で挙行。
12月23日 (社)日本損害保険協会より救急自動車（2B型）1台の寄贈を受け三方分署に配置。
- 昭和50年 1月31日 敦賀市、美浜、三方両町の119番専用電話を集中管理し、管内一斉指令業務を開始。
2月28日 消防ポンプ自動車（A-2級、ジープ型）1台を本署に配置。
4月1日 職員定数を105名（消防吏員102名、事務吏員3名）に改め、職員6名を増員。
4月1日 敦賀市防火組合が自衛消防隊育成事業として消防器具購入の助成を開始。

- 昭和50年9月1日 中高層建物火災、交通災害等複雑化する災害に対処するため救助分隊（消防分隊兼務）を本署に新設。
- 昭和51年3月9日 梯子付消防ポンプ自動車（32m級）1台を本署に配置。
- 3月31日 管内のタクシー業者と各種災害の早期発見、被害の軽減を図るため「災害情報の提供に関する覚書」を交換。
- 7月10日 第25回福井県消防操法大会において、三方消防団第1分団が小型動力ポンプの部で第3位に入賞。
- 11月8日 救急自動車（2B型）1台を美浜分署に配置。
- 昭和52年3月9日 屈折梯子付消防ポンプ自動車（15m級）1台を本署に配置。
- 3月15日 敦賀消防署気比分遣所（敦賀市曙町）の完成に伴い港出張所を閉鎖し同庁舎へ移転。消防分隊1隊を配置。
- 3月18日 敦賀消防署気比分遣所の開所式を挙げる。
- 3月23日 消防ポンプ自動車（A-2級、ジープ型）1台を本署へ配置。
- 12月1日 高速自動車国道敦賀IC～武生IC間の開通に対処するため敦賀消防署気比分遣所に救急分隊1隊を配置。
- 12月5日 敦賀IC～武生IC間の北陸自動車道開通に伴い対南越消防組合管理者と消防相互応援協定を締結。
- 12月6日 12月5日締結の相互応援協定に基づき必要な細目について対南越消防組合消防長と覚書を交換。
- 12月10日 管内の原子力発電所での防ぎょ活動等に際し消防職員の放射性物質による障害を防止するため、消防活動要綱を制定。
- 12月28日 (社)日本自動車工業会より救急自動車（2B型）1台の寄贈を受け気比分遣所に配置。
- 昭和53年4月1日 職員定数を109名に改め職員5名を増員。
- 5月1日 消防本部庁舎の住居表示が「敦賀市中央町2丁目1番2号」に変更される。
- 12月6日 原子力発電所消防活動要綱制定に基づく現地警防調査を実施。
- 12月31日 消防組合発足以来最高の出火件数62件記録。
- 昭和54年3月10日 化学消防ポンプ自動車（A-2級、水槽容量1,300ℓ、薬剤容量500ℓ）及び消防ポンプ自動車（A-2級、ジープ型）各1台を本署に配置。
- 昭和55年3月19日 山之内製薬(株)より救急自動車（2B型）1台の寄贈を受け本署に配置。
- 4月3日 敦賀IC～米原IC間の北陸自動車道（名神高速直結）4月7日に開通することに伴い、対伊香郡消防組合管理者と消防相互応援協定を締結。
- 4月4日 4月3日締結の相互応援協定に基づき必要な細目について対伊香郡消防組合消防長と覚書を交換。
- 8月25日 (社)日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車（A-1級、水槽容量1,600ℓ）1台の寄贈を受け本署に配置。
- 11月1日 敦賀美方消防組合発足10周年記念式典を敦賀市勤労福祉センターにおいて挙げる。
- 昭和56年1月15日 豪雪に見舞われ敦賀市においては、明治30年敦賀測候所開設以来最高の積雪198cmを記録。
- 4月1日 消防本部の組織を改め、従来の消防課を廃止し、職員課及び警防課に分割。

- 昭和56年 9月29日 指令車（救助資器材積載用）1台を本署に配置。
- 10月31日 (財)自治総合センターより敦賀市防火組合に対し映写機及びビデオ装置一式の寄贈を受ける。
- 11月1日 福井県防災無線が運用開始。
- 11月10日 (財)日本防火協会より敦賀市防火組合に対し防火広報車（9人乗り、拡声装置、録音再生装置、映写装置及びスクリーン、投光ランプ付）1台の寄贈を受ける。
- 昭和57年 2月25日 (社)日本損害保険協会より救急自動車（2B型）1台の寄贈を受け三方分署に配置。
- 4月1日 団員定数を720名（敦賀消防団270名、美浜消防団225名、三方消防団225名）に改める。
- 5月1日 敦賀地区少年婦人防火推進委員会設立。
第31回福井県消防操法大会において、三方消防団第1分団が小型ポンプの部で第2位に入賞。
- 8月22日 婦人防火クラブ員を対象に敦賀市中央公民館において第1回婦人消防研修会を開催。
- 昭和58年 2月3日 消防ポンプ自動車（A-2級、ジープ型）1台を気比分遣所に配置。
- 10月6日 初めての永年勤続消防団員（勤続30年以上）配偶者等に対する感謝状贈呈式を消防本部において挙行。
- 10月23日 幼年消防クラブ、少年消防クラブ、婦人防火クラブ、自衛消防隊等参加のもとに敦賀市民文化センターにおいて第1回自主防火大会を開催。
- 昭和59年 1月20日 救急自動車（2B型）1台を美浜分署に配置。
- 3月30日 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型（A-2級、水槽容量1,300ℓ、薬剤容量500ℓ）を美浜分署に配置。
- 4月1日 消防本部組織に関する規則の一部を改正、各課の事務分掌を一部変更、併せて予防課の一部を署予防課と兼務する。
- 4月1日 署組織規程の一部改正、庶務係を庶務課に昇格。
- 10月17日 敦賀美方危険物安全協会発足10周年記念式典を市民文化センターにおいて開催。
- 昭和60年 4月1日 署庶務課に課長以下9名を兼任配置（課長、係長は事務取扱）
- 12月31日 消防組合発足以来最高の救急出場件数1,952件を記録。
- 昭和61年 8月12日 (財)日本消防協会より救急自動車（2B型）1台の寄贈を受け、気比分遣所に配置。
- 11月14日 金ヶ崎岸壁にけい留中のタンカー火災を想定し、初の航空機、巡視船艇、消防車等が参加して陸、海、空一体的な消防演習（消火、人命救助、流出油処理）を海上保安部等と合同で実施。
- 昭和62年 1月30日 敦賀消防団に県下初の4WD小型動力ポンプ付積載車を配置。
- 2月2日 消防ポンプ自動車CD-I型（A-2級）1台を美浜分署に配置。
- 7月25日 第36回福井県消防操法大会において、美浜消防団第2分団が小型ポンプの部で3位に入賞。
- 8月2日 第25回大会記念 敦賀地区自衛消防隊操法大会開催。
- 11月9日 「119番の日」特別養護老人ホーム「溪山荘」で近隣ボランティアも参加し、初の夜間消防訓練を実施。

- 昭和63年1月23日 消防ポンプ自動車C D-I型（A-2級、水槽容量900ℓ）1台を三方分署に配置。
- 3月22日 照明電源装置付救助工作車II型1台を敦賀消防署に配置。
- 9月19日 「北陸自動車道敦賀トンネル」で多重事故を想定し、消防、警察、公団が参加して、初の夜間消防訓練を実施。
- 平成元年2月10日 日本消防協会から敦賀消防団が表彰旗を受賞。
- 3月6日 消防庁長官から美浜消防団が表彰旗を受賞。
- 3月6日 消防庁長官から三方消防団が竿頭綬を受賞。
- 8月12日 第38回福井県消防操法大会において、敦賀消防団第9分団が自動車ポンプの部で2位入賞。
- 11月24日 (財)福井県農協共催福祉事業団から4WD救急自動車（2B型）1台の寄贈を受け本署に配置。
- 平成2年9月13日 消防組合発足20周年記念事業として、上級防火管理講習会を開催。
- 9月25日 社団法人「日本損害保険協会」から水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、気比分遣所に配置。
- 10月28日 消防組合発足20周年記念式典を中央公民館において挙行。
- 11月1日 消防組合発足20周年記念日。
- 11月6日 消防組合発足20周年記念事業として、郷土出身人気歌手「五木ひろし」氏を招き一日消防長を実施。
- 11月7・8日 第52回全国消防長会予防委員会が敦賀市で開催される。
- 平成3年4月1日 職員定数を115名に改め職員3名を増員。
- 6月27日 日本防火協会から防火広報車を寄贈される。
- 7月20日 第40回福井県消防操法大会において三方消防団本部分団が自動車ポンプの部で優勝。同1分団が小型ポンプの部で3位入賞。
- 8月30日 日本消防協会から救急車（2B型）1台の寄贈を受け三方分署へ配置。
- 平成4年3月25日 消防緊急通信指令施設II型完成運用を開始する。
- 4月1日 消防本部の組織を改め、庶務課、職員課を廃止し総務課を新設。
- 11月5日 人員輸送用マイクロバスを敦賀消防署に配置。
- 11月13日 初の救急救命士1名誕生。
- 12月14日 美浜分署新庁舎完成業務開始式を挙行。
- 平成5年1月19日 美浜分署新庁舎落成式を同庁舎で挙行。
- 2月2日 日本自動車工業会から救急車（2B型）1台寄贈を受け気比分遣所へ配置。
- 4月1日 職員定数を125名に改め職員10名を増員。
敦賀消防署長を専任とし、併せて美浜、三方各分署の分署長に消防司令長を配置。
- 7月10日 第42回福井県消防操法大会において美浜消防団第2分団が小型ポンプの部で2位入賞。
- 8月18日 日本消防協会から敦賀消防団に対し、業務車両1台の寄贈を受ける。
- 11月18日 自治体消防発足45周年記念大会（東京ドーム）に参加。
- 12月31日 組合発足以来最少の出火件数（17件）、焼損面積（162㎡）、損害（12,572千円）を記録。

- 平成6年3月10日 資機材運搬車1台を敦賀消防署に配置。
- 3月17日 高規格救急自動車1台を敦賀消防署に配置。
- 5月18日 救急救命士試験に1名合格。(組合2人目)
- 11月10日 高規格救急自動車、救急救命士業務運用開始式を実施し、敦賀消防署に救急救命士2名を配置。
- 12月7日 敦賀美方危険物安全協会20周年記念式典を挙行。
- 12月31日 組合発足以来最高の焼損面積(3,601㎡)、損害額(234,208千円)を記録。
- 平成7年1月18日 兵庫県南部地震(1月17日5時46分発生)に伴い、職員(1次隊7名、2次隊
~21日 7名)を現地(神戸市)へ応援派遣。
- 3月22日 敦賀消防署庁舎竣工式を挙行。
- 5月8日 救急救命士試験に1名合格。(組合3人目)
- 5月27日 消防庁長官より、消防本部に対し阪神・淡路大震災にかかる消防広域応援等感謝状が授与される。
- 6月1・2日 原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会総会を敦賀市で開催。
- 6月30日 緊急消防援助隊発足式(東京)に参加。
- 7月8日 第44回福井県消防操法大会において、敦賀消防団第2分団がポンプ車操法の部で2位入賞。
- 10月1日 消防本部組織の一部改正、警防課指令係を通信指令室に独立昇格させ室長に消防司令長を配置し、勤務体制を組合発足初の三部制とするとともに、警防課に防災係を新設する。
署組織の一部改正。警備課を消防課とし、庶務課を廃止して救急課を新設。
- 11月21日 組合緊急消防援助隊(救助隊1隊、救急隊1隊、消火隊1隊)発足式。
- 11月25日 近畿府県広域合同訓練に参加。(滋賀県彦根市)
- 11月29日 緊急消防援助隊合同訓練に参加。(東京)
- 12月8日 動力炉・核燃料開発事業団「もんじゅ建設所」の原子炉補助建屋において金属ナトリウム漏えい火災が発生。
- 12月28日 化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)1台を敦賀消防署に配置。
- 12月31日 組合発足以来最高の救急出動件数(2,210件)を記録。
- 平成8年1月10日 日本道路公団金沢管理局長より消防本部に対し、平成7年1月に発生した北陸自動車道での多重事故にかかる消防活動への感謝状が授与される。
- 3月12日 小型動力ポンプ付水槽車(10t)1台を敦賀消防署に配置。
- 4月1日 職員定数を130名に改め、職員5名を増員。
署救急課の勤務体制を三部制とする。
- 4月25日 救急救命士試験に1名合格。(組合4人目)
- 8月23日 日本道路公団より消防本部に対し感謝状が授与される。
- 9月1日 中部ブロック緊急消防援助隊総合訓練に参加。(静岡県)
- 10月1日 組合消防職員委員会制度発足。
福井県防災航空事務所に職員1名を派遣。
- 12月31日 組合発足以来最高の年間救急出動件数(2,225件)を記録。

- 平成9年3月12日 滋賀県湖西地域広域市町村圏事務組合及び伊香郡消防組合と消防相互応援協定を締結。
- 3月18日 耐震性貯水槽（100m³）を敦賀市に新設整備。
- 4月1日 「敦賀美方消防組合行政改革大綱」を策定。
署組織の一部改正、消防課に新たに第3課を新設し消防課の勤務体制を三部制とする。
- 5月8日 福井県防災ヘリコプター就航に伴い、県内の防災航空体制発足。
- 5月15日 救急救命士試験に1名合格。（組合5人目）
- 8月7日 日本消防協会から敦賀消防団に対し、小型ポンプ付積載車の寄贈を受ける。
- 8月8日 運輸大臣より消防本部及び敦賀消防団に対し、平成9年1月に発生した「ナホトカ号」重油流出事故にかかる油回収活動への感謝状が授与される。
- 11月19日 三方分署新庁舎落成に伴い通常業務を開始。
- 11月20日 近畿府県合同防災訓練に参加。（京都府精華町）
- 平成10年1月19日 はしご付消防ポンプ自動車（40m級四輪操舵）を敦賀消防署に更新配置。
- 2月4日 災害対応特殊救急自動車（高規格、4WD）を敦賀消防署気比分遣所に配置。
- 3月7日 自治体消防制度50周年記念式典（日本武道館）に参加。
- 3月11日 福井県防災ヘリコプター合同訓練を実施。
- 4月1日 嶺南地区の代表消防本部として自動車電話・携帯電話からの119番通報接続運用を開始。
- 4月23日 救急救命士試験に1名合格。（組合6人目）
- 8月28日 全国消防救助技術大会（大阪市）個人種目に1名出場し、入賞。
- 10月31日 近畿府県合同防災訓練、福井県総合防災訓練、敦賀市防災総合訓練を実施。
- 11月5日 救急救命士試験に1名合格。（組合7人目）
- 12月31日 年間火災件数及び損害額が消防組合発足（昭和45年）以来、最少を記録。
- 平成11年3月10日 救助工作車Ⅲ型を敦賀消防署に新規配置。
- 4月1日 福井県消防学校教育職員に1名を派遣。
福井県防災航空隊に職員1名を派遣。
- 4月22日 救急救命士試験に1名合格。（組合8人目）
- 5月1日 敦賀美方消防組合隊員章及びロゴマークを制定。
- 6月28日 高規格救急自動車を三方分署に新配置。
- 8月7日 緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練に参加。（愛知県）
- 8月19日 全国消防救助技術大会個人の部に1名出場。（横浜市）
- 10月21日 全国婦人消防隊操法大会（横浜市）に出場。（能登野区）
- 11月10日 救急救命士試験に1名合格。（組合9人目）
- 11月11日 近畿府県合同消防訓練に参加。（大阪府）
- 12月31日 「コンピューター2000年問題」特別警戒実施。
- 平成12年4月1日 職員定数を136名に改め、職員6名を増員。
美浜・三方各分署を消防署に格上げ。
- 4月12日 救急救命士試験に2名合格。（組合11人目）
- 9月15日 敦賀消防署気比分遣所庁舎新築工事安全祈願祭を挙行。

- 平成12年10月9・10日 緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練に参加。(石川県加賀市)
- 10月21日 敦賀美方消防組合発足30周年記念式典を挙げる。
- 10月22・23日 全国緊急消防援助隊合同訓練に参加。(東京都)
- 10月23日 救急救命士試験に1名合格。(組合12人目)
- 平成13年3月28日 高規格救急自動車を美浜消防署に新配置。
- 5月1日 敦賀消防署気比分遣所開所式を挙げる。
- 5月15日 救急救命士試験に2名合格。(組合14人目)
- 7月28日 第50回福井県消防操法大会において、敦賀消防団第4分団が小型ポンプ操法の部で優勝。
- 8月8日 全国消防救助技術大会個人の部に1名出場。(東京都)
- 10月30日 緊急消防援助隊中部、近畿ブロック合同訓練に参加。(三重県名張市)
- 11月9日 「県民の消防士」1名受賞。
- 11月29日 救急救命士試験に1名合格。(組合15人目)
- 平成14年1月18日 はしご付消防ポンプ自動車(15m級)を敦賀消防署に更新配置。
- 4月1日 署組織の一部改正。敦賀消防署救急課を廃止し、庶務課を新設。人事給与システム導入。
- 4月19日 救急救命士試験に1名合格。(組合16人目)
- 10月17日 緊急消防援助隊中部ブロック訓練に参加。(富山県高岡市)
- 10月31日 防火対象物等調査検討委員会設置。
- 11月19日 緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練に参加。(徳島県阿南市)
- 12月1日 消防防災ネットワークシステム運用開始。
- 12月17日 救急救命士試験に1名合格。(組合17人目)
- 平成15年1月1日 敦賀美方消防組合例規集管理システム運用開始。
- 1月23日 水槽付消防ポンプ自動車を敦賀消防署(水I-B型)及び、美浜消防署(水I-A型)に配置。
- 4月17日 救急救命士試験に2名合格。(組合19人目)
- 9月1日 指揮広報車を敦賀消防署に配置。
- 9月8日 北陸自動車道上り線小河トンネルにおいて総合防災訓練を実施。
- 10月1日 メディカルコントロール体制の整備に伴う救急救命士の包括的指示下における除細動の実施を開始。
- 11月24日 (財)原子力安全研究協会「被ばく汚染傷病者のプレホスピタルケア」研修ビデオ作成に協力。
- 12月22日 災害対応特殊救急自動車を敦賀消防署に更新配置。
- 平成16年1月16日 水槽付消防ポンプ自動車(水I-A型)を三方消防署に配置。
- 3月1日 木ノ芽峠トンネル内の消防活動に関する覚書を南越消防組合と締結する。
- 3月13日 第1回福井県市町村消防相互応援協定に基づく消防総合訓練を田結、鞠山区で実施。
- 4月1日 職員定数を141名に改め、職員5名を増員。
- 4月21日 救急救命士試験に1名合格。(組合20人目)
- 7月18日 福井豪雨に伴い福井県市町村消防相互応援協定に基づき、職員(第1次隊 6名・第2次隊 4名・第3次隊 5名)を福井市へ応援派遣。

- 平成16年7月19日 福井豪雨に伴い福井県食品安全課と鯖江丹生消防本部からの要請により、10t
 ~27日 水槽車により鯖江市河和田地区への給水活動を実施。
- 10月1日 敦賀美方消防組合ホームページを開設。
- 10月18日 福井豪雨への応援出場に対し、福井市長から感謝状授与。
- 平成17年3月9日 JR敦賀駅第2機関区構内において列車事故災害訓練を実施。
- 3月31日 「三方町」と「上中町」が合併し、「若狭町」が誕生。
 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を美浜消防署に配置。
- 4月1日 気比分遣所の勤務体制を三部制とする。
 水難救助業務を本格的に開始。
- 4月15日 救急救命士試験に1名合格。(組合21人目)
- 6月10・11日 第3回緊急消防援助隊全国合同訓練(静岡県静岡市)に救助隊1隊が参加。
- 7月23日 第54回福井県消防操法大会において、美浜消防団第3分団が小型ポンプ操法の
 部で3位入賞。
- 11月4日 美浜町において2年間無火災を記録。
- 12月14日 指揮隊車を敦賀消防署に配置。
- 平成18年2月14日 災害支援車を敦賀消防署に配置。
- 4月1日 薬剤投与認定救命士の運用開始。
- 4月13日 救急救命士試験に1名合格。(組合22人目)
- 6月1日 住宅用火災警報器の設置及び維持を条例化。
- 8月5日 第55回福井県消防操法大会において、三方消防団第1分団が小型ポンプ操法の
 部で3位入賞。
- 10月25日 福井県指揮隊及び支援隊として緊急消防援助隊中部ブロック訓練に参加。
- 平成19年1月8日 敦賀消防団に「つるが鳶」が結成され出初式において初披露。
- 1月17日 消防副士長の昇任試験制度導入。
- 3月25日 能登半島地震に伴い緊急消防援助隊を石川県へ派遣。
- 4月1日 消防本部の組織を改編し総務課、消防救急課、予防課、防災指令課、通信指令
 室4課1室とする。
 敦賀消防署気比分遣所を気比分署に格上げ。美浜、三方消防署に課制を導入。
 福井県消防学校へ教官として職員1名を派遣。
- 4月20日 救急救命士試験に1名合格。(組合23人目)
- 10月1日 耐熱性に優れたセパレート型の新型防火衣を導入。
- 11月13日 全職員を対象とした人事考課試行開始。
- 11月18日 敦賀市において行なわれた福井県原子力防災訓練へ参画。
- 平成20年1月10日 高機能消防指令センターの運用開始。
- 4月1日 組織改革により、消防本部に副消防長、敦賀消防署に統括官を配置。
 通信指令室を消防指令センターに改称。
 福井県防災航空隊に隊員1名を副隊長として派遣。
 敦賀FM放送(株)と消防広報について委託契約を締結。
 緊急地震速報運用開始。(平成27年4月廃止)
- 4月21日 救急救命士試験に1名合格。(組合24人目)
- 7月19日 第57回福井県消防操法大会において美浜消防団第4分団がポンプ車の部で2位入賞。

- 平成20年 8月3日 第46回敦賀地区自衛消防隊操法大会において屋内消火栓の部を創設。
- 9月4日 敦賀消防団「つるが鳶」が敦賀まつりにおいて初演技。
- 11月8日 福井県消防団員意見発表大会において、敦賀消防団第8分団団員が優秀賞受賞。
- 11月10日 三方消防団（岩屋、田上、黒田）組織再編に伴い、小型動力ポンプ付積載車を新配置。
- 11月20日 敦賀市において原子力防災モデル訓練を実施。
- 平成21年 4月1日 7名の新規職員採用により条例定数141名が充足。
- 4月14日 救急救命士試験に1名合格。（組合25人目）
- 5月27日 Em-Net運用開始。
- 6月11日 消防団協力事業所表示制度の導入に伴い、管内の11事業所を認定。（平成22年4月1日現在20事業所）
- 8月10・13日 県内初の高校生等を対象とした応急手当普及員講習を実施。
- 10月17日 福井県において、緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練が実施され指揮隊以下
- ～18日 5隊が参加。
- 11月10日 第11回「県民の消防士」賞を当組合の救急救命士が受賞。
- 11月24日 敦賀消防団第6分団第3部に小型動力ポンプ付積載車を配置。
- 11月26日 美浜消防団第4分団第2部に小型動力ポンプ付積載車を配置。
- 平成22年 1月26日 三方消防署に高規格救急自動車を更新配置。
- 3月8日 敦賀消防署に救助工作車Ⅱ型を配置。
- 4月1日 女性消防団員任用の門戸を開くため、消防団員の任用に関する条例の一部を改正。
消防本部に庶務課を創設し、5課体制となる。
美浜、三方各消防署に庶務課を創設し、全署3課体制となる。
- 4月8日 敦賀消防署に資機材運搬車（Wキャブ）を配置。（原子力防災資機材）
- 4月16日 救急救命士試験に2名合格。（組合27人目）
- 5月29日 敦賀美方消防組合発足40周年記念式典を挙げる。
- 6月4・5日 第4回緊急消防援助隊全国合同訓練（愛知県知多市）に後方支援隊1隊が参加。
- 6月29日 敦賀消防署に災害対応特殊救急自動車を更新配置。
- 7月8日 原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会が敦賀市で開催される。
- 7月23日 敦賀消防団第6分団第2部に消防団救助資器材搭載型車両を配置。
敦賀消防団第9分団第3部に消防ポンプ自動車（CD-I）を配置。
- 9月7日 美浜消防団第4分団第1部に消防ポンプ自動車（CD-I）を更新配置。
- 10月21日 全国消防長会予防委員会が敦賀市で開催される。
- 11月19日 三方消防団（常神、海山、能登野）組織再編に伴い、小型動力ポンプ付積載車を配置。
- 12月22日 敦賀消防署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を配置。
- 平成23年 3月12日 東北地方太平洋沖地震（3月11日14時46分発生）に伴い、緊急消防援助隊（1次隊
- ～23日 ～4次隊、延べ42名）を岩手県陸前高田市へ派遣。
- 4月1日 敦賀美方消防組合消防団の設置等に関する条例の一部を改正し消防団員の定員を増員し、女性消防団員26名（敦賀10、美浜8、三方8）を初任用する。（敦賀消防団280名、美浜消防団233名、三方消防団233名、合計746名）
J-ALERT運用開始。
- 4月12日 救急救命士試験に1名合格。（組合28人目）

- 平成23年 9月21日 台風15号襲来により、敦賀市で初となる住民避難勧告が発令され、敦賀市及び消防職・団員による避難誘導活動を実施。
- 9月29日 敦賀消防署に指令車を更新配置。
- 12月16日 美浜消防署に災害対応特殊救急自動車を更新配置。
- 平成24年 3月 5日 三方消防団第1分団第3部（北前川、南前川、藤井、相田）拠点化計画に伴い、小型動力ポンプ付積載車を南前川に配置。
- 3月12日 敦賀消防団第8分団第1部に消防ポンプ自動車（CD-I）を更新配置。
- 4月 1日 職員定数を156名に改め、職員4名を増員。（職員数145名）
- 4月10日 救急救命士試験に1名合格。（組合29人目）
- 4月21日 敦賀消防署消防訓練センター落成式を挙行。
- 7月25日 敦賀消防団消防鳶隊「つるが鳶」（団長以下15名）が、敦賀市訪口親善使節団派遣事業（姉妹都市締結30周年記念事業）として、ロシア連邦ナホトカ市ではしご乗り演技を披露。
- 8月17日 三方消防署に指令車を更新配置。
- 10月 1日 指揮支援隊の常時（24時間）運用開始。
- 12月17日 美浜消防団第4分団第3部に消防ポンプ自動車（CD-I）を更新配置。
- 平成25年 2月 4日 敦賀消防団第3分団第1部に消防ポンプ自動車（CD-I）を更新配置。
- 2月22日 敦賀消防署気比分署に災害対応特殊化学消防ポンプ自動車を配置。
- 3月 6日 資機材搬送車を敦賀消防署に配置。（総務省消防庁からの無償貸与車両）
- 4月 1日 職員3名を増員。（職員数148名）
- 4月 8日 救急救命士試験に2名合格。（組合31人目）
- 7月20日 第61回福井県消防操法大会において、敦賀消防団第5分団が小型ポンプ操法の部で3位入賞。
- 9月16日 台風18号の記録的大雨により初の特別警報が発表される。
- 12月18日 美浜消防団第3分団第4部に小型動力ポンプ付軽積載車を新配置。
- 平成26年 2月17日 消防庁長官より三方消防団に対し、平成25年台風18号における現場功労への表彰状が授与される。
- 3月18日 敦賀消防団第1分団第2部に消防ポンプ自動車（CD-I）を更新配置。
- 3月19日 美浜消防署に資機材運搬車を更新配置。
- 3月24日 敦賀消防署に可搬型早期警報地震計（Qアラート）を新配置。
- 3月31日 救急救命士試験に4名合格。（組合35人目）
- 9月10日 内閣総理大臣より三方消防団に対し、平成25年台風18号における現場功労への表彰状が授与される。
- 11月 8日 敦賀美方危険物安全協会創立40周年記念式典を挙行。
- 11月17日 敦賀美方消防組合水難救助隊、第16回「県民の消防士」受賞。
- 12月 2日 美浜消防団第2分団第6部に小型動力ポンプ付軽積載車を新配置。
- 12月11日 敦賀消防団第2分団に消防ポンプ自動車（CD-I）を更新配置。
- 12月12日 敦賀消防署に敦賀査察1号車を新配置。（公財）日本消防協会交付車両）
- 12月16日 敦賀消防署気比分署に災害対応特殊救急自動車を更新配置。
- 平成27年 3月16日 敦賀消防署に災害弱者搬送車両（マイクロバス）を配置。（原子力防災資機材）
- 3月25日 消防救急デジタル無線運用開始。
- 3月30日 敦賀消防署に災害弱者搬送車両（ハイエース）を配置。（原子力防災資機材）
- 3月31日 救急救命士試験に2名合格。（組合37人目）
- 4月 1日 職員1名を増員。（職員数153名）
- 4月 1日 職員1名を再任用。

- 平成27年12月1日 三方消防署に三方1号車を更新配置。
- 12月15日 美浜消防団第2分団第7部に小型動力ポンプ付軽積載車を新配置。
- 12月16日 美浜消防団第3分団第5部に救助資機材搭載型小型動力ポンプ積載車を配置。
(総務省消防庁無償貸付車両)
- 12月18日 美浜消防署に美浜指令2号車を配置。((公財)日本消防協会交付車両)
- 平成28年3月31日 救急救命士試験に1名合格。(組合38人目)
- 4月1日 敦賀美方消防組合消防団の組織に関する規則を改正し、敦賀消防団の分団名称
(数字から地区名へ)、分団定数及び分団の管轄区域を変更する。
- 11月1日 敦賀消防署に高度救助資機材(画像探索機Ⅱ型、熱画像直視装置、地中音響探
知機)を新配置。
- 11月10日 敦賀消防団東浦分団第1部に消防ポンプ自動車(CD-I型)を新配置。
- 11月10日 三方消防団第2分団第1部に消防ポンプ自動車(CD-I型)を新配置。
- 11月22日 「県民の消防士」1名受賞。
- 11月30日 美浜消防団第2分団第5部に小型動力ポンプ付積載車を新配置。
- 12月1日 敦賀水槽車積載の小型動力ポンプを更新。
- 平成29年3月16日 高機能消防指令システム更新業務委託完了、運用開始。
- 3月31日 救急救命士試験に2名合格。(組合40人目)
- 4月1日 敦賀消防団機能別班(機能別団員)の設置に伴い、消防団員の条例定数を761人に改める。
- 6月1日 敦賀消防団に敦賀市立看護大学生による機能別班を設置。
- 7月22日 第66回福井県消防操法大会に美浜消防団女性活動班が出場。
- 9月26日 三方消防団本部分団に救助資機材搭載型消防ポンプ自動車を新配置。
(総務省消防庁無償貸与車両)
- 10月1日 第23回全国女性消防操法大会に敦賀市女性消防隊が出場。
- 11月28日 敦賀消防団中郷分団第1部に消防ポンプ自動車(CD-I型)を新配置。
三方消防団第3分団第1部(第1班)に消防ポンプ自動車(CD-I型)を新配置。
- 11月29日 美浜消防署に指令車を更新配置。
- 平成30年1月26日 美浜消防団第3分団第1部に消防ポンプ自動車(CD-I型)を新配置。
- 1月29日 敦賀消防署に災害対応特殊消防ポンプ自動車CD-I型(CAFS車両)を新配置。
- 2月28日 敦賀消防署に災害対応特殊救急自動車を新配置。
- 3月30日 救急救命士試験に1名合格。(組合41人目)
- 7月21日 第67回福井県消防操法大会において、三方消防団第2分団第2部が小型ポンプ操
法の部で2位入賞。
- 9月6日 大規模工場火災に伴い、福井県広域消防相互応援協定に基づく特別応援を要請。
- 9月28日 三方消防団第2分団第2部第2班に小型動カポンプ付軽積載車(デッキバンタイプ)
を新配置。
- 9月29日 嶺南地域における京滋ドクターヘリの共同運航開始。
- 12月20日 総務大臣から敦賀消防団機能別班が感謝状を受賞。
- 平成31年1月25日 美浜消防団第4分団第5部に消防ポンプ自動車(CD-I型)を新配置。
- 2月28日 敦賀消防団気比分団第1部に多目的搬送車を新配置。
- 2月28日 敦賀消防団西浦分団第1部に小型動カポンプ付積載車を更新配置。
- 3月30日 救急救命士試験に2名合格。(組合43人目)
- 令和元年7月20日 第68回福井県消防操法大会において、敦賀消防団中郷分団が小型ポンプ操法の部で3位入賞。
- 8月30日 消防職員用防火服を更新。
- 9月29日 敦賀消防団東浦分団第3部に小型動力ポンプ付軽積載車を更新配置。

- 令和元年11月28日 気比分署に消防指令車を更新配置。
- 12月2日 美浜消防団第2分団第1部に消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配置。
- 12月15日 敦賀消防団愛発分団第2部に小型動力ポンプ付積載車を更新配置。
- 令和2年3月31日 救急救命士試験に1名合格。（組合44人目）
- 4月1日 敦賀美方消防組合初の女性消防吏員を採用。
- 5月31日 令和2年度敦賀美方消防組合消防大会（組合消防50周年記念大会）を新型コロナウイルス感染症の影響から中止。
- 10月1日 Net119緊急通報システム運用開始。
- 11月25日 「県民の消防士」1名受賞。
- 11月27日 三方消防団第2分団第2部第3班に小型動力ポンプ付積載車を更新配置。
- 12月10日 災害対応特殊救急自動車を更新配置。
- 12月18日 美浜消防団第1分団第1部に消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配置。
- 令和3年1月27日 敦賀消防団東浦分団第2部に小型動力ポンプ付積載車を更新配置。
- 3月5日 気比分署に資機材運搬車を更新配置。
- 3月12日 敦賀消防団粟野分団第1部に消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新配置。
- 3月31日 救急救命士試験に1名合格。（組合45人目）
- 5月27日 「令和2年度消防機器の改良及び開発並びに消防に関する論文（機器の部）」において最優秀賞受賞。
- 10月15日 敦賀広報1号車（原子力協定資機材）を更新配置。
- 11月26日 敦賀消防団松原分団第1部の新器具置場完成。
- 12月1日 消防本部及び敦賀消防署の新庁舎が完成し運用を開始。
- 令和4年1月17日 三方指令2号車（日本消防協会交付車両）を更新配置。
- 3月2日 消防庁長官から、敦賀消防団機能別班が消防団等地域活動表彰を受賞。
- 3月4日 敦賀消防団粟野分団第2部に多目的搬送車を更新配置。
- 3月31日 救急救命士試験に1名合格。（組合46人目）
- 4月1日 美浜町に33年ぶりに新たな行政区として「美し野」区が設立され、同区に美浜消防団第2分団第9部を新設。
- 4月18日 令和4年度科学技術分野の文部科学大臣表彰創意功労者賞に2名受賞。
- 6月1日 多言語電話通訳サービス運用開始。
- 令和5年1月19日 三方消防団第2分団第1部第4班に小型動力ポンプ付き積載車を更新配置。
- 3月20日 敦賀消防団松原分団第3部に小型動力ポンプ付き軽積載車を更新配置。
- 3月20日 敦賀消防団西浦分団第3部に小型動力ポンプ付き軽積載車を新配置。
- 3月22日 敦賀消防署に40m級梯子車を更新配置。
- 3月31日 救急救命士試験に1名合格。（組合47人目）
- 4月1日 組合章（えり章）を作成し、着用を開始。
- 7月22日 第72回福井県消防操法大会において、美浜消防団第2分団が小型ポンプ操法の部で優勝。

歴代消防組合・管理者・副管理者・ 議長・消防長・消防署長・消防団長

◎歴代消防組合管理者

初 二 三 四 五	代 代 代 代 代	矢高 河 米	部 木 瀬 上 澤	知 孝 一 隆 光	夫 一 治 信 治	昭和45年11月～昭和54年 4月 昭和54年 4月～平成 7年 4月 平成 7年 4月～平成27年 4月 平成27年 4月～令和 5年 4月 令和 5年 4月～現在に至る
-----------------------	-----------------------	--------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	--

◎歴代消防組合副管理者

(敦賀市) 初 二 三 四 五 六 七 八 九 十	代 代 代 代 代 代 代 代 代 代	川 栗 市 坂 多 塚 木 塚 中 池	端 原 橋 本 田 本 村 本 山 澤 池	喜 一 直 清 勝 勝 和 俊	士 正 義 夫 清 太 郎 典 学 典 範 之	昭和45年11月～昭和54年 4月 昭和54年 4月～平成 7年 5月 平成 7年 5月～平成10年 3月 平成10年 4月～平成17年 3月 平成17年 4月～平成21年 3月 平成21年 4月～平成23年 5月 平成23年 6月～平成27年 3月 平成27年 4月～平成27年 4月 平成27年 5月～令和 3年 3月 令和 3年 4月～現在に至る
(美浜町) 初 二 三 四 五	代 代 代 代 代	原 平 綿 山 戸	田 野 田 口 嶋	平 光 治 秀	吉 巖 雄 太 郎 樹	昭和45年11月～昭和53年 3月 昭和53年 3月～昭和61年 3月 昭和61年 3月～平成11年 3月 平成11年 3月～平成31年 3月 平成31年 3月～現在に至る
(三方町) 初 二 三 四	代 代 代 代	宇 小 上 千	野 堀 田 田	稔 源 治 千	治 太 郎 和	昭和45年11月～昭和48年 4月 昭和48年 4月～平成元年 4月 平成元年 4月～平成 9年 4月 平成 9年 4月～平成17年 3月
(若狭町) 初 二 三	代 代 代	千 森 渡	田 下 辺	千 代 英	和 裕 朗	平成17年 5月～平成21年 4月 平成21年 5月～令和 3年 4月 令和 3年 5月～現在に至る

◎歴代消防組合議長

初 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三	代 代 代 代 代 代 代 代 代 代 代 代 代	山 長 田 右 山 木 沢 森 村 岸 林 水 平 宮 奥 原 別 山 和 馬 中 大 有	本 谷 辺 原 本 村 崎 野 上 本 上 川 崎 本 所 崎 泉 渕 野 塚 馬	栄 繁 和 好 良 哲 幸 正 征 幹 則 兼 幸 法 清 史 佳 茂	造 雄 郎 世 造 太 郎 貢 治 雄 介 男 郎 夫 義 雄 治 子 明 和 生 弘 人	昭和45年11月～昭和48年 7月 昭和48年 7月～昭和48年 9月 昭和48年10月～昭和50年 4月 昭和50年 6月～昭和54年 4月 昭和54年 6月～昭和58年 4月 昭和58年 6月～昭和62年 4月 昭和62年 6月～昭和63年 7月 昭和63年 7月～平成 3年 4月 平成 3年 5月～平成 5年10月 平成 5年10月～平成 7年 4月 平成 7年 5月～平成11年 4月 平成11年 5月～平成15年 4月 平成15年 5月～平成19年 4月 平成19年 6月～平成21年 8月 平成21年11月～平成23年 4月 平成23年 6月～平成25年 6月 平成25年 6月～平成27年 4月 平成27年 7月～平成29年 7月 平成29年 7月～平成30年 6月 平成30年 6月～平成31年 4月 令和元年 7月～令和 3年 7月 令和 3年 7月～令和 5年 5月 令和 5年 5月～現在に至る
--	---	---	---	--	---	---

◎歴代消防組合消防長

初	代	森東	川出	静郎	昭和45年11月	昭和46年3月	(署長兼)
二	代	森	三 弘	稠美	昭和46年4月	昭和51年10月	
三	代	東	川崎	男力	昭和51年10月	昭和54年7月	
四	代	森	下上	治義	昭和54年7月	昭和56年3月	
五	代	宮	宮石	一	昭和56年4月	平成4年3月	
六	代	岸	方	治	平成4年4月	平成7年3月	
七	代	村	谷川	義	平成7年4月	平成8年3月	
八	代	小	長谷	敏	平成8年4月	平成12年3月	
九	代	松	寺	修	平成12年4月	平成14年3月	
十	代	立	須	正	平成14年4月	平成17年3月	
十一	代	良	井	慶	平成17年4月	平成18年3月	
十二	代	長	吉	秀	平成18年4月	平成20年3月	
十三	代	寺	藤	一	平成20年4月	平成21年3月	
十四	代	須	村	雄	平成21年4月	平成22年3月	
十五	代	井	田	実	平成22年4月	平成23年3月	
十六	代	吉	本	久	平成23年4月	平成24年3月	
十七	代	藤	口	見	平成24年4月	平成25年3月	
十八	代	宮	本	清	平成25年4月	平成26年3月	
十九	代	森	口	勝	平成26年4月	平成29年3月	
二十	代	谷	岡	一	平成29年4月	令和2年3月	
二十一	代	岡	島	史	令和2年4月	令和4年3月	
二十二	代	島	小	幸	令和4年4月	現在に至る	

◎歴代消防組合副消防長

初	代	大西	村野	良	一	平成20年4月	平成21年3月
二	代	山	口	重	耕	平成21年4月	平成22年3月
三	代	宮	口	広	和	平成22年4月	平成23年3月
四	代	小	森	宗	見	平成23年4月	平成24年3月
五	代	谷	口	隆	義	平成24年4月	平成25年3月
六	代	鳴	海	英	勝	平成25年4月	平成26年3月
七	代	金	田	道	志	平成26年4月	平成27年3月
八	代	大	村	茂	男	平成27年4月	平成29年3月
九	代	原	田		明	平成29年4月	平成31年3月
十	代				幸	令和4年4月	現在に至る

◎歴代消防組合敦賀消防署長

初	代	森	川野	静雄	昭和45年11月	昭和46年3月
二	代	浜	下	敏	昭和46年4月	昭和51年4月
三	代	岸	端	正	昭和51年4月	昭和56年3月
四	代	川	上	光	昭和56年4月	平成3年3月
五	代	岸	宮	正	平成3年4月	平成3年6月
六	代	村	道	義	平成3年7月	平成4年3月
七	代	小	井	清	平成4年4月	平成5年3月
八	代	大	方	修	平成5年4月	平成8年3月
九	代	奥	谷	一	平成8年4月	平成9年3月
十	代	良	村	隆	平成9年4月	平成12年3月
十一	代	寺	村	一	平成12年4月	平成18年3月
十二	代	大	田	雄	平成18年4月	平成20年3月
十三	代	井	本	実	平成20年4月	平成21年3月
十四	代	吉	口	久	平成21年4月	平成22年3月
十五	代	藤	本	雄	平成22年4月	平成23年3月
十六	代	川	口	行	平成23年4月	平成25年3月
十七	代	山	本	明	平成25年4月	平成28年3月
十八	代	内	田	博	平成28年4月	平成29年3月
十九	代	細	川	彦	平成29年4月	平成31年3月
二十	代	柴	田	幸	平成31年4月	令和2年3月
二十一	代	小	保	二	令和2年4月	令和4年3月
二十二	代		堀		令和4年4月	現在に至る

◎歴代消防組合美浜消防署長

初	代	須	藤	慶	一	平成12年	4月～平成15年	3月
二	代	磯	見	幸	治	平成15年	4月～平成17年	3月
三	代	瀧	口	明	博	平成17年	4月～平成20年	3月
四	代	山	口	重	和	平成20年	4月～平成21年	3月
五	代	松	宮	次	朗	平成21年	4月～平成22年	3月
六	代	小	森	宗	義	平成22年	4月～平成23年	3月
七	代	和	田	達	二	平成23年	4月～平成24年	3月
八	代	金	田	英	男	平成24年	4月～平成25年	3月
九	代	小	堀	健	一	平成25年	4月～平成26年	3月
十	代	辻	田	正	和	平成26年	4月～平成27年	3月
十一	代	柴	田	和	彦	平成27年	4月～平成29年	3月
十二	代	小	保	博	幸	平成29年	4月～平成31年	3月
十三	代	志	賀	一	律	平成31年	4月～令和 2年	3月
十四	代	彦	惣	昌	男	令和 2年	4月～令和 4年	3月
十五	代	田	村	昌	己	令和 4年	4月～現在に至る	

◎歴代消防組合三方消防署長

初	代	長	谷	正	治	平成12年	4月～平成14年	3月
二	代	柘	川	直	仁	平成14年	4月～平成20年	3月
三	代	宮	原	広	見	平成20年	4月～平成21年	3月
四	代	北	村	伸	治	平成21年	4月～平成22年	3月
五	代	宮	脇	清	治	平成22年	4月～平成23年	3月
六	代	瀬	尾	尚	孝	平成23年	4月～平成27年	3月
七	代	村	田	辰	宏	平成27年	4月～令和 2年	3月
八	代	松	田	政	聡	令和 2年	4月～令和 4年	3月
九	代	岡	田	政	栄	令和 4年	4月～現在に至る	

◎歴代消防組合消防団長

敦 賀

初	代	岸	本	吉	助	昭和45年	11月～昭和47年	3月
二	代	堀	居	豊	秋	昭和47年	4月～昭和53年	3月
三	代	木	戸	常	二	昭和53年	4月～平成 2年	3月
四	代	伊	原	石	松	平成 2年	4月～平成14年	3月
五	代	大	岸	敬	藏	平成14年	4月～平成18年	3月
六	代	堂	前	一	幸	平成18年	4月～平成18年11月	
七	代	保	花	政	春	平成18年	11月～平成22年	3月
八	代	谷	本	隆	春	平成22年	4月～平成24年	3月
九	代	上	塚	憲	之	平成24年	4月～平成26年	3月
十	代	浅	野	秀	一	平成26年	4月～平成28年	3月
十一	代	前	川	秀	夫	平成28年	4月～平成30年	3月
十二	代	堀	居	秀	豊	平成30年	4月～令和 4年	3月
十三	代	打	它	正	夫	令和 4年	4月～現在に至る	

美 浜

初	代	丸堀綿	安井田	三久光	郎勇雄	昭和45年	11月	～	昭和46年	2月
二	代	堀綿	合井	光德	次雄	昭和46年	3月	～	昭和48年	3月
三	代	落沢	野城	徳満	文一	昭和48年	4月	～	昭和50年	3月
四	代	沢馬	惣塩	満文	武俊	昭和50年	4月	～	昭和52年	3月
五	代	平彦	大八	文一	仁	昭和52年	4月	～	昭和54年	3月
六	代	大八	吉瀬	武俊	仁	昭和54年	4月	～	昭和56年	3月
七	代	大八	瀬備	仁	倭文	昭和56年	4月	～	昭和58年	3月
八	代	大八	備金	倭文	文	昭和58年	4月	～	昭和60年	3月
九	代	大八	金山	文	榮次	昭和60年	4月	～	昭和62年	3月
十	代	大八	山本	榮次	司男	昭和62年	4月	～	平成元年	3月
十一	代	大八	谷植	司男	昭晴	平成元年	4月	～	平成3年	3月
十二	代	大八	植田	昭晴	喜男	平成3年	4月	～	平成5年	3月
十三	代	大八	田内	喜男	治幸	平成5年	4月	～	平成6年	8月
十四	代	大八	山口	治幸	一隆	平成6年	8月	～	平成9年	3月
十五	代	大八	本杉	一隆	次男	平成9年	4月	～	平成12年	3月
十六	代	大八	杉辻	次男	佐男	平成12年	4月	～	平成13年	3月
十七	代	大八	辻平	佐男	正	平成13年	4月	～	平成15年	3月
十八	代	大八	高石	正	治	平成15年	4月	～	平成17年	3月
十九	代	大八	高石	治		平成17年	4月	～	平成19年	3月
二十	代	大八	高石			平成19年	4月	～	平成21年	3月
二十一	代	大八	高石			平成21年	4月	～	平成23年	3月
二十二	代	大八	高石			平成23年	4月	～	平成25年	3月
二十三	代	大八	高石			平成25年	4月	～	平成27年	3月
二十四	代	大八	高石			平成27年	4月	～	平成29年	3月
二十五	代	大八	高石			平成29年	4月	～	平成31年	3月
二十六	代	大八	高石			平成31年	4月	～	令和3年	3月
二十七	代	大八	高石			令和3年	4月	～	令和5年	3月
二十八	代	大八	高石			令和5年	4月	～	現在に至る	

三 方

初	代	瀬岡	尾田	圭利	二栄	昭和45年	11月	～	昭和46年	3月
二	代	渡石	辺野	和昭	清男	昭和46年	4月	～	昭和48年	3月
三	代	大上	野野	昭健	二藏	昭和48年	4月	～	昭和50年	3月
四	代	田藤	本野	健正	吾治	昭和50年	4月	～	昭和52年	3月
五	代	宇田	中長	正明	武信	昭和52年	4月	～	昭和54年	3月
六	代	田武	今井	明武	信宗	昭和54年	4月	～	昭和56年	3月
七	代	田武	井井	武信	宗	昭和56年	4月	～	昭和58年	3月
八	代	田武	石河	宗	一貢	昭和58年	4月	～	昭和60年	3月
九	代	田武	河田	一貢	達松	昭和60年	4月	～	昭和62年	3月
十	代	田武	田坊	達松	男之	昭和62年	4月	～	平成元年	3月
十一	代	田武	坊木	男之	雄治	平成元年	4月	～	平成3年	3月
十二	代	田武	木三	雄治	夫光	平成3年	4月	～	平成5年	3月
十三	代	田武	三武	夫光	博男	平成5年	4月	～	平成7年	3月
十四	代	田武	藤山	博男	雄美	平成7年	4月	～	平成9年	3月
十五	代	田武	山山	雄美	一昭	平成9年	4月	～	平成11年	3月
十六	代	田武	大上	一昭	弘彦	平成11年	4月	～	平成13年	3月
十七	代	田武	居池	弘彦		平成13年	4月	～	平成15年	3月
十八	代	田武	池田			平成15年	4月	～	平成17年	3月
十九	代	田武	久山			平成17年	4月	～	平成19年	3月
二十	代	田武	小田			平成19年	4月	～	平成21年	3月
二十一	代	田武	山田			平成21年	4月	～	平成23年	3月
二十二	代	田武	大田			平成23年	4月	～	平成25年	3月
二十三	代	田武	上居			平成25年	4月	～	平成27年	3月
二十四	代	田武	池田			平成27年	4月	～	平成29年	3月
二十五	代	田武	久山			平成29年	4月	～	平成31年	3月
二十六	代	田武	小田			平成31年	4月	～	令和3年	3月
二十七	代	田武	山田			令和3年	4月	～	令和5年	3月
二十八	代	田武	大田			令和5年	4月	～	現在に至る	

総務編



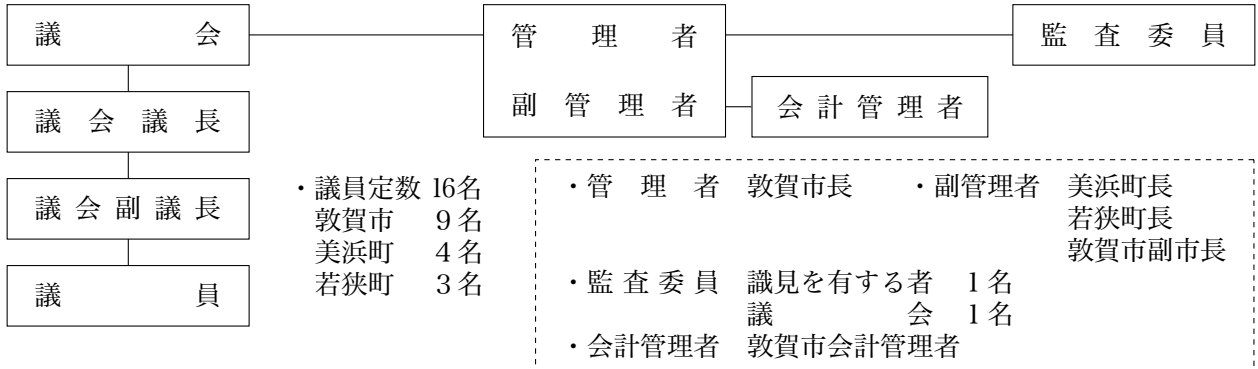
消防組合消防大会一斉放水
令和4年5月

消 防 組 合 の 組 織

敦賀美方消防組合は、一市二町で消防事務を共同処理する消防一部事務組合で、敦賀市に消防本部・署を設置し、美浜町及び若狭町(旧三方地区)に消防署、敦賀市東部に分署を設置しています。

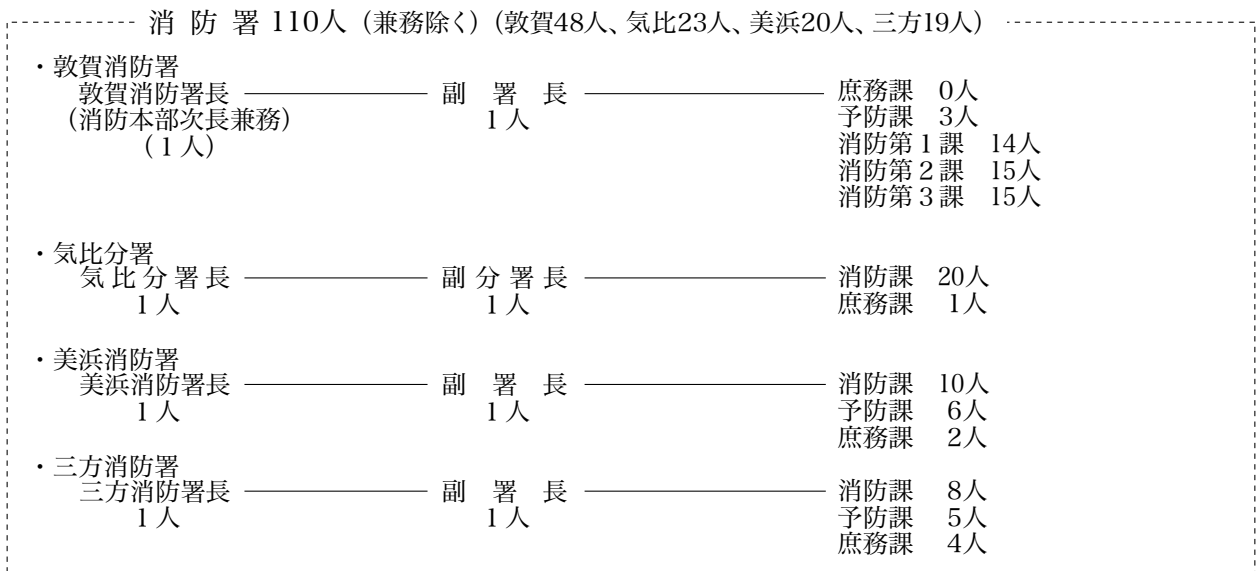
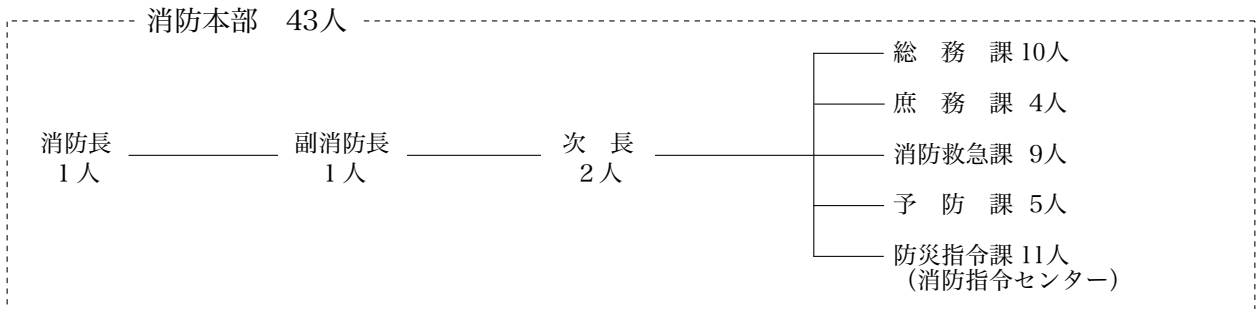
一方非常備消防については、構成市町ごとに消防団を編成し、敦賀美方消防協会の下、消防団相互の円滑な運営体制を構築しております。

○消 防 組 合



○消防本部・署の組織 (条例定数 156人、実数 153人)

令和5年4月1日現在



○消防団組織 (条例定数769人)

敦賀消防団	295人	団長 (1人)・副団長 (2人)・分団長 (8人)・団員 (284人) 内機能別団員15人
美浜消防団	241人	団長 (1人)・副団長 (1人)・分団長 (4人)・団員 (235人)
三方消防団	233人	団長 (1人)・副団長 (1人)・分団長 (4人)・団員 (227人)

消 防 本 部 の 事 務 分 掌

総務課	総括	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の保管に関する事 2 総務課分掌事務の掌握及び課員の指揮監督に関する事 3 課員の人事、服務に関する事
	総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 組織及び基本施策の総合計画並びに事業及び事務の連絡調整に関する事 2 公印の保管に関する事 3 条例、規則、規程等の審査及び公告式に関する事 4 消防団員の公務災害補償に関する事 5 消防団員の表彰及びほう賞に関する事 6 その他消防団に関する事 7 消防統計に関する事 8 給貸与品に関する事 9 消防長会に関する事 10 その他各課の掌握に属さない事
	人事給与係	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員の進退、身分及び賞罰に関する事 2 職員の服務及び人事評価に関する事 3 職員の給与、勤務時間、その他の勤務条件に関する事 4 公務災害補償に関する事 5 恩給及び退職年金に関する事 6 職員の研修、教養及び福利厚生に関する事 7 市町村職員共済組合に関する事 8 職員の履歴書、人事記録、宣誓書等の管理に関する事 9 消防職員委員会に関する事 10 その他人事に関する事
庶務課	総括	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の保管に関する事 2 庶務課分掌事務の掌握及び課員の指揮監督に関する事 3 課員の人事、服務に関する事
	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 文書の収受、保存又は廃棄に関する事 2 組合議会に関する事 3 財産の取得、総括管理及び処分に関する事 4 備品購入の契約及び手続き等の調整に関する事 5 庁舎の維持管理及び管轄に関する事 6 支出負担行為及び支出命令の事務管理に関する事 7 自動車賠償責任保険及び自動車損害共済保険に関する事 8 火災保険に関する事 9 不用物品の廃棄処分に関する事
	財政係	<ol style="list-style-type: none"> 1 予算の編成及び執行の調整に関する事 2 予算の通知、報告及び公表に関する事 3 組合監査に関する事 4 決算に関する事 5 財政事情の公表に関する事 6 補助及び起債の調整に関する事 7 組合債の借入及び償還に関する事 8 一時借入金の借入に関する事 9 その他財政に関する事
消防救急課	総括	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の保管に関する事 2 消防救急課分掌事務の掌握及び課員の指揮監督に関する事 3 課員の服務に関する事
	消防係	<ol style="list-style-type: none"> 1 消防部隊の運用計画に関する事 2 災害現場指揮及び指導に関する事 3 災害現場行動の効果及び評価に関する事 4 緊急消防援助隊に関する事 5 防災航空隊に関する事 6 原子力災害その他特殊災害の消防活動対策に関する事 7 警防訓練の総合計画及び調整に関する事 8 自主防災組織等の指導に関する事 9 その他災害の消防対策に関する事
	救急係	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急及び救助の対策に関する事 2 救急救命士の活動に関する事 3 救急救助統計の総括に関する事 4 その他救急救助に関する事
	施設装備係	<ol style="list-style-type: none"> 1 消防水利に関する事 2 消防機械器具の整備計画に関する事 3 消防装備の研究開発に関する事 4 消防団器具置場に関する事 5 その他消防施設の配置及び維持管理に関する事

予防課	総括	<ul style="list-style-type: none"> 1 公印の保管に関する事 2 予防課分掌事務の掌握及び課員の指揮監督に関する事 3 課員の服務に関する事
	予防係	<ul style="list-style-type: none"> 1 火災予防の対策に関する事 2 建築確認等の同意に関する事 3 防火対象物における消防用設備等に関する事 4 火災の原因及び損害の調査に関する事 5 防火管理者に関する事 6 火災統計に関する事 7 火災証明に関する事 8 消防広報に関する事 9 防火団体の育成指導に関する事 10 その他火災予防に関する事
	危険物係	<ul style="list-style-type: none"> 1 危険物の規制に関する事 2 防火対象物及び危険物施設等の立入検査に関する事 3 火薬類取締法及び液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に係る事務に関する事 4 液化石油ガス及び高圧ガス等の防火指導に関する事 5 防火対象物及び危険物施設等の違反処理に関する事 6 危険物安全協会に関する事 7 その他危険物等に関する事
防災指令課 (消防指令センター)	総括	<ul style="list-style-type: none"> 1 公印の保管に関する事 2 防災指令課分掌事務の掌握及び課員の指揮監督に関する事 3 課員の服務に関する事
	防災係	<ul style="list-style-type: none"> 1 地域防災計画、国民保護計画等に関する事 2 消防相互応援協定その他警防活動協定に関する事 3 火災警報の発令及び解除に関する事 4 非常警備体制の発令及び解除に関する事 5 火災、救急、救助等の情報統計に関する事 6 その他防災全般に関する事
	指令係	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防部隊の運用に関する事 2 災害通報の受理及び出場指令に関する事 3 災害情報の収集及び提供に関する事 4 災害通信の運用並びに通信の統制、支援及び指導に関する事 5 非常召集に関する事 6 救急医療機関との通信連絡に関する事 7 防災関係機関との通信連絡に関する事 8 通信施設及び通信機器の整備、管理及び運用に関する事 9 その他通信指令に関する事

消防署・分署の事務分掌

【敦賀消防署】

予防課	予防係	<ul style="list-style-type: none"> 1 火災予防の対策に関する事 2 建築確認等の同意に関する事 3 防火対象物における消防用設備等に関する事 4 火災の原因及び損害の調査に関する事 5 防火管理者等に関する事 6 火災証明に関する事 7 火災予防に係る各種届出に関する事 8 その他火災予防に関する事
	査察指導係	<ul style="list-style-type: none"> 1 防火対象物及び危険物施設等の立入検査に関する事 2 液化石油ガス法に係る事務に関する事 3 火薬類取締法に係る事務の立入検査に関する事 4 防火対象物及び危険物施設等の違反処理に関する事 5 防火団体の育成指導に関する事 6 その他査察指導に関する事

消防課	消防係	<ul style="list-style-type: none"> 1 災害の警戒防ぎよに関する事 2 消防水利に関する事 3 防火対象物の立入検査に関する事 4 防火診断に関する事 5 液化石油ガス法に係る事務に基づく立入検査に関する事 6 防火対象物の違反処理に関する事 7 火災の原因及び損害の調査に関する事 8 消火活動に支障を生じるおそれのある行為又は物質等の各種届出の処理に関する事 9 勤務計画に関する事 10 消防団に関する事 11 消防警備に関する事 12 その他消防活動に関する事
	救助係	<ul style="list-style-type: none"> 1 救助活動に関する事 2 警防計画及び警防訓練に関する事 3 消防機械器具及び通信機器の管理に関する事 4 自主防災組織等の育成指導に関する事 5 消防及び救助装備の研究開発に関する事 6 その他救助に関する事
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> 1 救急活動に関する事 2 救急装備の研究開発に関する事 3 医療機関との連絡調整に関する事 4 応急手当等の普及啓発活動に関する事 5 救急搬送証明に関する事 6 非常召集に関する事 7 その他救急に関する事
庶務課	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 1 公印の保管に関する事 2 文書の収受、保存及び廃棄に関する事 3 署員の服務に関する事 4 庁用備品の管理に関する事 5 消防団の事務に関する事 6 その他各課の所掌に属しない事

【気比分署】

消防課	消防係	<ul style="list-style-type: none"> 1 災害の警戒防ぎよに関する事 2 消防水利に関する事 3 警防計画及び警防訓練に関する事 4 消防機械器具及び通信機器の管理に関する事 5 自主防災組織等の育成指導に関する事 6 防火対象物の立入検査に関する事 7 防火診断に関する事 8 液化石油ガス法に係る事務に基づく立入検査に関する事 9 防火対象物の違反処理に関する事 10 火災の原因及び損害の調査に関する事 11 消火活動に支障を生じるおそれのある行為又は物質等の各種届出の処理に関する事 12 消防警備に関する事 13 職員の勤務計画に関する事 14 その他消防活動に関する事
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> 1 救急活動に関する事 2 救急装備の研究開発に関する事 3 医療機関との連絡調整に関する事 4 応急手当等の普及啓発活動に関する事 5 非常召集に関する事 6 その他救急に関する事
庶務課	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 1 文書の収受、保存及び廃棄に関する事 2 分署員の服務に関する事 3 庁用備品の管理に関する事 4 消防団の事務に関する事 5 その他各係の所掌に属さない事

予防課	予防係	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災予防の対策に関する事 2 建築確認等の同意に関する事 3 防火対象物における消防用設備等に関する事 4 火災の原因及び損害の調査に関する事 5 火災の予防に係る各種届出の処理に関する事 6 防火対象物及び危険物施設等の立入検査に関する事 7 火薬類取締法に係る事務に基づく立入検査に関する事 8 液化石油ガス法に係る事務に関する事 9 防火対策物及び危険物施設等の違反処理に関する事 10 防火管理者等に関する事 11 火災証明に関する事 12 防火団体の育成指導に関する事 13 その他火災予防に関する事
消防課	消防係	<ol style="list-style-type: none"> 1 災害の警戒防ぎよに関する事 2 消防水利に関する事 3 災害対策に係る関係機関との連絡調整に関する事 4 消防装備の研究開発に関する事 5 防火対象物の立入検査に関する事 6 防火診断に関する事 7 液化石油ガス法に係る事務に基づく立入検査に関する事 8 防火対象物の違反処理に関する事 9 火災の原因及び損害の調査に関する事 10 消火活動に障害を生じるおそれのある行為又は物質等の各種届出の処理に関する事 11 消防警備に関する事 12 その他消防活動に関する事
	救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1 救助活動に関する事 2 警防計画及び警防訓練に関する事 3 消防機械器具及び通信機器の管理に関する事 4 自主防災組織等の育成指導に関する事 5 救助装備の研究開発に関する事 6 その他救助に関する事
	救急係	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急活動に関する事 2 救急装備の研究開発に関する事 3 医療機関との連絡調整に関する事 4 応急手当等の普及啓発活動に関する事 5 救急搬送証明に関する事 6 非常招集に関する事 7 その他救急に関する事
庶務課	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の保管に関する事 2 文書の取受、保管及び廃棄に関する事 3 署員の服務に関する事 4 勤務計画に関する事 5 庁用備品の管理に関する事 6 消防団の事務に関する事 7 その他各係の所掌に属しないこと

消防庁舎の現状

消防本部・敦賀消防署



敦賀市防災センター



敦賀消防署 消防訓練センター



美浜消防署



三方消防署



気比分署



(令和5年4月1日現在)

所在地	署別	構造	建築年月日	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	電話・FAX番号 (市外局番・0770)
敦賀市	消防本部	S 3	R3.8.31	1,802.68	※2	2,535.16	電話 20-0119 FAX 22-0685
	敦賀消防署						
	敦賀消防署 消防訓練センター	主塔 RC6 副塔 RC4	H24.3.30	1,186.31	119.02 57.35	323.41 180.34	
	気比分署	RC 4	H13.3.26	881	215.20	572.54	電話 25-0119 FAX 25-4812
美浜町	美浜消防署	RC 2	H4.12.14	2,331	451.91	793.99	電話 32-1190 FAX 32-6119
若狭町	三方消防署	RC 2	H9.11.19	4,110	708.22	864.85	電話 45-0119 FAX 45-3999

※平成20年1月、敦賀市防災センター1階に敦賀消防署車庫及び3階に消防本部消防指令センターを設置。

※2…敦賀市との合築であるため。

令和5年度組合当初予算

歳 入

(単位：千円)

款	科 目	本 年 度		前 年 度		比 較
		予 算 額	構成比%	予 算 額	構成比%	
1	分担金及び負担金	1,472,426	94.9	1,452,872	80.8	19,554
2	使用料及び手数料	2,217	0.1	2,733	0.1	△ 516
3	国 庫 支 出 金	12,971	0.8	16,485	0.9	△ 3,514
4	県 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0
5	繰 越 金	3	0.0	3	0.0	0
6	諸 収 入	15,163	1.0	21,967	1.2	△ 6,804
7	組 合 債	49,300	3.2	305,000	17.0	△ 255,700
歳 入 合 計		1,552,080	100.0	1,799,060	100.0	△ 246,980

歳 出

(単位：千円)

款	科 目	本 年 度		前 年 度		比 較	本年度予算額の財源内訳				
		予 算 額	構 成 比 %	予 算 額	構 成 比 %		特 定 財 源				一 般 財 源
							国 庫 支 出 金	県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
1	議 会 費	1,383	0.1	1,383	0.1	0					1,383
2	総 務 費	220	0.0	220	0.0	0					220
3	消 防 費	1,389,953	89.6	1,649,545	91.7	△ 259,592	12,971	0	49,300	17,370	1,310,312
4	公 債 費	160,324	10.3	147,712	8.2	12,612					160,324
5	予 備 費	200	0.0	200	0.0	0					200
歳 出 合 計		1,552,080	100.0	1,799,060	100.0	△ 246,980	12,971	0	49,300	17,370	1,472,439

組合構成市町令和5年度当初予算(分担金のみ)

(単位：千円)

区分 市町名	市町予算額 (一般会計) (A)	消防予算額 (B)	比率 (%) $\frac{(B)}{(A)} \times 100$	消防予算額の内訳				
				議会費	総務費	消防費	公債費	予備費
敦賀市	37,859,178	977,683	2.58	929	148	848,885	127,587	134
美浜町	7,552,894	288,920	3.83	271	43	272,706	15,861	39
若狭町	11,313,315	205,823	1.82	183	29	188,708	16,876	27
合計	56,725,387	1,472,426	2.60	1,383	220	1,310,299	160,324	200

組合構成市町の消防費基準財政需要額と 組合消防に対する分担金（令和4年度）

(単位：千円)

区分 市町名	基準財政需要額	広域関係市町負担金(予算額)
敦賀市	809,980	929,721
美浜町	236,245	310,213
若狭町(旧三方町)	159,669	199,260
合計	1,205,894	1,439,194

消防職員配置状況

(令和5年4月1日現在)

区分		職名別	消 防 吏 員						事 務 吏 員	合 計
		階級別	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長		
消 防 本 部	消 防 長	1								1
	副 消 防 長		1							1
	総 務 課		1	3	1	1	2	2		10
	庶 務 課		1		1	1			1	4
	消 防 救 急 課		2	2	4	1				9
	予 防 課		2	1	1	1	1			6
	防 災 指 令 課		1	4	3	1	2			11
	小 計	1	8	10	10	5	5	2	1	42
消 防 署	敦賀消防署長		1							1
	副 署 長		1							1
	敦賀消防署			6	7	11	14	9		47
	気比分署		1	2	4	4	5	7		23
	美浜消防署長		1							1
	副 署 長			1						1
	美浜消防署			2	4	3	3	6		18
	三方消防署長		1							1
	副 署 長			1						1
	三方消防署			2	3	3	4	5		17
	小 計		5	14	18	21	26	27		111
合 計		1	13	24	28	26	31	29	1	153

勤続年数別消防職員数

(令和5年4月1日現在)

職名別 階級別 勤続年数	総 計	消 防 吏 員							事 務 吏 員	構 成 比 (%)
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士		
1 年 未 満	2							2		1.3
1 年 ～ 5 年	22							21	1	14.4
6 年 ～ 10 年	27					3	18	6		17.6
11 年 ～ 15 年	31				3	15	13			20.3
16 年 ～ 20 年	18			1	12	5				11.8
21 年 ～ 25 年	10			3	5	2				6.5
26 年 ～ 30 年	30		4	17	8	1				19.6
31 年 ～ 35 年	9		6	3						5.9
36 年 以 上	4	1	3							2.6
計	153	1	13	24	28	26	31	29	1	100.0

年 齢 別 消 防 職 員 数

(令和5年4月1日現在)

職名別 階級別 年齢別	総 計	消 防 吏 員							事 務 吏 員	構 成 比 (%)
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士		
20 才 以 下	8							8		5.2
21 才 ～ 25 才	17						1	16		11.1
26 才 ～ 30 才	18						13	5		11.8
31 才 ～ 35 才	24					8	16			15.7
36 才 ～ 40 才	26				10	15	1			17.0
41 才 ～ 45 才	25			5	16	3			1	16.3
46 才 ～ 50 才	24		4	18	2					15.7
51 才 ～ 55 才	7		6	1						4.6
56 才 以 上	4	1	3							2.6
計	153	1	13	24	28	26	31	29	1	100.0

消防吏員の教育実施状況

区 分		年 度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	計	
消 防 大 学 校	総合教育	幹 部 科	1				1	1			1	1	5	
		上 級 幹 部 科												
	専 科 教 育	救 助 科				1								1
		火 災 調 査 科			1			1	1		1			4
		危 険 物 料						1						1
		新 任 教 官 科												
	そ の 他		2	4	1	1	2							10
新 任 教 育		12	8	8	4	3	4	3	7	4	4		57	
福 井 県 消 防 学 校	幹 部 教 育	初 級 幹 部 科	1		2		2		2		2		9	
		中 級 幹 部 科		2		2		2		2		2	10	
		上 級 幹 部 科	1	2	2	2	2	2	2		2		15	
	専 科 教 育	警 防 科		2		2		2		2		2		10
		特 殊 災 害 科	1		2		2		2		2			9
		予 防 査 察 科	1	2	2	2		2	2	2	2	2	2	17
		危 険 物 科		1		2		2		2		2		9
		火 災 調 査 科	1		2		2		2		2			9
		救 助 科	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	19
		救 急 科	6	6	6	6	5	6	4	4	4	4	4	51
	特 別 教 育	水 難 救 助 科	2	2	2	2	2	2	2		2	3		19
		操 法 指 導 員 教 育	4	4	4	4	4	4	4		4	4		36
		起 震 車 操 作 員 教 育		11	4	4	4	4	4	4	4	4		43
救 急 救 命 研 修 所 等		2	1	1	1	1	1	1	1	1			10	
計		35	47	39	35	33	35	31	26	33	30		344	

各種免許・資格取得状況

(令和5年4月1日現在)

種 別		階 級 別		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
自動車免許	大型			1	13	22	27	26	27	16	132
	中型			1	13	24	28	23	6	1	96
	普通							3	25	21	49
	自二			1	7	6	5	9	13	4	45
	大型				3	4	2	1	3		13
	けん引				2						
整備	自動車整備士										
	ガス・アーク溶接				2	8	7	4	3		24
通信	航空特殊無線技士				1	2	1				4
	第1級陸上特殊無線技士			1							1
	第2級陸上特殊無線技士					1	4	19	30	28	82
	第3級陸上特殊無線技士				5	13	14	4			36
	第4級アマチュア無線技士				1	1					2
危険物	危険物取扱者(乙)			1	2	2	11	22	19	19	76
	危険物取扱者(丙)			1	2	1	1				5
消防設備	消防設備士(甲)				1			2			3
	消防設備士(乙)			1			3	2			6
予防	予防技術資格者			1	6	2	8	5			22
その他	救急救命士				4	9	6	8	5	3	35
	電気工事士						1	1	1	1	4
	小型船舶操縦士				5	6	5	6	6		28
	潜水士免許			1	6	14	18	16	9	1	65
	玉掛技能講習修了者			1	9	14	12	9	9	2	56
	移動式クレーン取扱修了者			1	7	12	10	9	11		50
	衛生管理者			1	1						2
	火薬類取扱保安責任者			1							1
	酸素欠乏危険作業主任者					4	4	6	2	2	18
高圧ガス保安係員				1						1	

消防相互応援協定等の状況

1 消防相互応援協定関係

協 定 名	協 定 先	締 結 年 月 日
福井県広域消防相互応援協定	福 井 県 下 市 町 ・ 組 合	平成18年 4月 1日
敦賀美方消防組合・高島市消防相互応援協定	高 島 市	平成17年 1月 1日
敦賀美方消防組合・湖北地域消防組合消防相互応援協定	湖 北 地 域 消 防 組 合	平成18年 4月 1日

2 北陸自動車道関係

協 定 名	協 定 先	締 結 年 月 日
高速自動車国道北陸自動車道における消防相互応援協定	南 越 消 防 組 合	昭和52年12月 5日
”	湖 北 地 域 消 防 組 合	平成18年 4月 1日

3 舞鶴若狭自動車道関係

協 定 名	協 定 先	締 結 年 月 日
舞鶴若狭自動車道における消防相互応援協定	神 戸 市 消 防 局 三 木 市 消 防 本 部 三 田 市 消 防 本 部 丹 波 篠 山 市 消 防 本 部 丹 波 市 消 防 本 部 福 知 山 市 消 防 本 部 綾 部 市 消 防 本 部 舞 鶴 市 消 防 本 部 若 狭 消 防 組 合	平成30年 4月 5日

4 福井県防災ヘリコプター関係

協 定 名	協 定 先	締 結 年 月 日
福井県防災ヘリコプター応援協定	福 井 県	平成 9年 4月 1日

5 海上業務協定

協 定 名	協 定 先	締 結 年 月 日
船舶火災の消火等に関する業務協定	敦 賀 海 上 保 安 部	昭和47年 5月 8日

予 防 編



防火ポスターコンクール
令和4年9月

防火対象物数の状況

(令和5年4月1日現在)

用途区分		署別	防火対象物数(150㎡以上)			
			敦賀	美浜	三方	合計
1	イ	劇場、映画館等	7	2		9
	ロ	公会堂又は集会場	89	39	21	149
2	イ	キャバレー等	7			7
	ロ	遊技場等	7			7
	ハ	性風俗店舗等				
	ニ	カラオケボックス等	2			2
3	イ	料理店等	1			1
	ロ	飲食店	117	15	16	148
4		物品販売店舗等	168	19	11	198
5	イ	旅館、ホテル等	89	88	111	288
	ロ	共同住宅等	683	63	18	764
6	イ	(1) 病院	2		2	4
		(2) 診療所				
		(3) 病院等((1)、(2)除く)	7			7
		(4) 無床診療所等	37	5	5	47
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	27	3	3	33
		(2) 救護施設				
		(3) 乳児院	1			1
		(4) 障害児入所施設				
		(5) 障害者支援施設等	1			1
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	9	2	5	16
		(2) 更生施設				
		(3) 保育所等	29	3	7	39
		(4) 児童発達支援センター等	2			2
		(5) 身体障害者福祉センター等	13	3	1	17
ニ	幼稚園等	4	1		5	
7		学校等	58	5	6	69
8		図書館等	10	4	5	19
9	イ	サウナ浴場等	1			1
	ロ	公衆浴場等	6		1	7
10		停車場等	3	2		5
11		神社、寺院、教会等	46	36	7	89
12	イ	工場又は作業所	312	62	43	417
	ロ	映画スタジオ等				
13	イ	車庫又は駐車場	53	11	6	70
	ロ	飛行機格納庫等				
14		倉庫	213	48	17	278
15		前各項以外の事業場	386	135	50	571
16	イ	特定複合	225	42	19	286
	ロ	その他の複合	82	11	4	97
17		重要文化財建造物	9			9
18		アーケード(全覆)				
合計			2,706	599	358	3,663

消防用設備等設置状況

用途区分		設備区分	政令第7条第2項												
			屋内消火栓設備	設備	スプリンクラー	水噴霧消火設備	泡消火設備	消火設備	不活性ガス	消火設備	ハロゲン化物	粉末消火設備	屋外消火栓設備	動力ポンプ設備	自動火災報知設備
1	イ	劇場、映画館等	2	3											8
	ロ	公会堂又は集会場	12	1											66
2	イ	キャバレー等													3
	ロ	遊技場等	3												7
	ハ	性風俗店舗等													
3	イ	料理店等													
	ロ	飲食店	5												55
4		物品販売店舗等	15	4		1					2	2			118
5	イ	旅館、ホテル等	17	2							1				214
	ロ	共同住宅等	15								2	2			185
6	イ	(1) 病院	3	3											6
		(2) 診療所													
		(3) 病院等((1)、(2)除く)	1	2				1	1						6
		(4) 無床診療所等	2	1											22
	ロ	(1) 老人短期入所施設等		33								2			33
		(2) 救護施設													
		(3) 乳児院		1											1
		(4) 障害児入所施設													
		(5) 障害者支援施設等		1											1
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	3	4											19
		(2) 更生施設													
		(3) 保育所等	8												33
(4) 児童発達支援センター等														2	
(5) 身体障害者福祉センター等														11	
ニ	幼稚園等	1												4	
7		学校等	43											61	
8		図書館等	9					1						16	
9	イ	サウナ浴場等	1											1	
	ロ	公衆浴場等												3	
10		停車場等	1											1	
11		神社、寺院、教会等	2											4	
12	イ	工場又は作業所	77	1				3			12	13	5	198	
	ロ	映画スタジオ等													
13	イ	車庫又は駐車場						1			11			22	
	ロ	飛行機格納庫等													
14		倉庫	33	3	1		2				4			124	
15		前各項以外の事業場	64	2	4		8	6	4	6	2			176	
16	イ	特定複合	15	10		1				4				115	
	ロ	その他の複合	8			1					2			20	
17		重要文化財建造物	1											9	
18		アーケード(全覆)													
合計			341	71	5	3	16	7	38	29	7			1,546	

署別	設置状況		政令第7条第2項										
	屋内消火栓設備	設備	スプリンクラー	水噴霧消火設備	泡消火設備	消火設備	不活性ガス	消火設備	ハロゲン化物	粉末消火設備	屋外消火栓設備	動力ポンプ設備	自動火災報知設備
	敦賀消防署	253	55			3	8	2	34	23	4	1,097	
美浜消防署	52	7	5			5	5	3	5	1	247		
三方消防署	36	7				3		1	1	2	202		

(令和5年4月1日現在)

同令第7条第3項				同令第7条第4項					5項	同令第7条第6項					
警報設備	ガス漏れ火災非常警報器具設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する火災報知設備	救助袋	緩降機	避難はしご	避難ロープ	すべり台	タラップ	消防用水	排煙設備	連結散水設備	連結送水管設備	非常コンセント	無線通信補助設備
	7			1	1					1					
	112		2		1	18									
	3					2									
	4				1										
	53		1	1	1	13							1		
	74			1		10	2	1			1				
	100	1	64	1	3	74	2						9	1	
	54	1	4		4	138				2	2		17		
	5		2	1		1		1			1		1		
	4		3		1	1					1		1		
	6		8					1							
	7		33	1	1			7		2			1		
			1												
	1		1												
	5		9	1		1		3					1		
	6		15			1		9							
			1					1							
	7		6												
	1			1				3							
	9			22	5										
	3		1			4									
	1														
	3														
	1														
	27				1										
	7	3	2	1	1	2				7			3		
	1														
	45	2	4	3	6	17				1		4	4	1	
	42		10	4	6	25		1			1		1		
	8		1		3	4							2		
						1									
	596	7	168	38	35	312	4	27		13	6	4	41	2	
	392	5	113	28	30	226	4	21		9	6	2	38	2	
	91	1	32	2	4	50		5		3		2	3		
	113	1	23	8	1	36		1		1					

防火管理者を定めなければならない防火対象物

用途区分 \ 署別			合 計					敦 賀				
			A	B	C	D		A	B	C	D	
						1回	2回以上				1回	2回以上
1	イ	劇場、映画館等	8	5	4	1	1	7	4	3		1
	ロ	公会堂又は集会場	148	80	77	7	7	84	56	53	6	7
2	イ	キャバレー等	7	2	2			7	2	2		
	ロ	遊技場等	7	6	6	1	1	7	6	6	1	1
	ハ	性風俗店舗等										
	ニ	カラオケボックス等	2	2	2	1	1	2	2	2	1	1
3	イ	料理店等	1					1				
	ロ	飲食店	146	141	128	47	16	123	119	106	28	15
4		物品販売店舗等	121	102	101	23	29	108	90	89	21	25
5	イ	旅館、ホテル等	193	191	190	106	13	62	62	61	25	6
	ロ	共同住宅等	115	109	100	8		96	90	81	8	
6	イ	(1) 病院	4	4	4	3	2	2	2	2	3	1
		(2) 診療所										
		(3) 病院等((1),(2)除く)	4	4	4	1	1	4	4	4	1	1
		(4) 無床診療所等	8	8	8		1	8	8	8		1
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	33	31	31	7	16	27	25	25	5	12
		(2) 救護施設										
		(3) 乳児院				1					1	
		(4) 障害児入所施設										
		(5) 障害者支援施設等	1	1	1		1	1	1	1		1
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	13	15	15	13	7	8	8	8	6	4
		(2) 更生施設										
		(3) 保育所等	34	32	32	14	13	26	24	24	7	13
		(4) 児童発達支援センター等	2	2	2		2	1	1	1		1
		(5) 身体障害者福祉センター等	7	7	7	7	5	5	5	5	6	5
	ニ	幼稚園等	5	5	5	1	2	4	4	4		2
7		学校等	40	39	39	13	7	29	28	28	8	2
8		図書館等	17	15	15	5	1	10	8	8	3	1
9	イ	サウナ浴場等	1	1	1	1		1	1	1	1	
	ロ	公衆浴場等	3	2	2	1		2	1	1	1	
10		停車場等	2	2	2	2		2	2	2	2	
11		神社、寺院、教会等	22	17	15	2		15	12	10	2	
12	イ	工場又は作業所	35	34	31	19	3	28	27	24	14	3
	ロ	映画スタジオ等										
13	イ	車庫又は駐車場	1	1	1	1					1	
	ロ	飛行機格納庫等										
14		倉庫	8	8	8	2		1	1	1	2	
15		前各項以外の事業場	132	126	123	20	6	86	83	81	16	4
16	イ	特定複合	145	112	102	19	11	120	94	85	14	8
	ロ	その他の複合	13	10	9	3		10	8	7	3	
17		重要文化財建造物	2	2	2			2	2	2		
合 計			1,280	1,116	1,069	329	146	889	780	735	186	115

A 防火管理者を定めなければならない対象物数

B 防火管理者選任届出済対象物数

数及び防火管理者、消防計画、避難訓練届出状況

(令和5年4月1日現在)

美			浜		三			方	
A	B	C	D		A	B	C	D	
			1回	2回以上				1回	2回以上
1	1	1	1						
43	12	12			21	12	12	1	
9	9	9	8		14	13	13	11	1
7	7	7		3	6	5	5	2	1
47	47	47	32	3	84	82	82	49	4
17	17	17			2	2	2		
					2	2	2		1
3	3	3	1	2	3	3	3	1	2
2	2	2	4	1	3	5	5	3	2
3	3	3	3		5	5	5	4	
					1	1	1		1
1	1	1	1		1	1	1		
1	1	1	1						
5	5	5		4	6	6	6	5	1
3	3	3			4	4	4	2	
					1	1	1		
4	2	2			3	3	3		
2	2	2	3		5	5	5	2	
1	1	1							
7	7	7							
35	32	31	4	1	11	11	11		1
17	12	11	3	2	8	6	6	2	1
3	2	2							
211	169	167	61	16	180	167	167	82	15

C 消防計画届出済対象物数

D 避難訓練回数 (事前訓練通知書受理件数)

各種調査状況

一般住宅等防火防災指導状況

世帯総数	実施区域内世帯数	実施世帯数	不在等世帯数
35,253	2,009	620	1,382

訓練指導等調査状況

事業所等訓練指導状況

訓練回数	参加人員
654	19,955

少年女性防火推進委員会活動状況

行事	実施日数	参加人員
BFC環境浄化パレード	0	0
BFC消防体験学習	0	0
BFC研修会	0	0
BFC街頭広報	0	0
BFC救急講習	1	67
女性防火クラブリーダー研修会	0	0

防火管理者資格講習の実施状況

区分 年度別	講習修了者			
	甲種防火管理者	乙種防火管理者	再講習	合計
平成28年度	71	1	19	91
平成29年度	84	6	17	107
平成30年度	82	2	10	94
令和元年度	57	2	14	73
令和2年度	74	3	15	92
令和3年度				
令和4年度				

※令和3年度より、講習を(一財)日本防火・防災協会に委託したもの

中高層建築物状況(3階以上)

(令和5年4月1日現在)

区分 対象物			3 F			4 F			5 F 以上			合計
			敦賀	美浜	三方	敦賀	美浜	三方	敦賀	美浜	三方	
1	イ	劇場、映画館等	2	1		1					4	
	ロ	公会堂又は集会場	5	3	1	1					10	
2	イ	キャバレー等				2					2	
	ロ	遊技場等	1								1	
	ハ	性風俗店舗等										
	ニ	カラオケボックス等										
3	イ	料理店等										
	ロ	飲食店	13		1	9		3			26	
4		物品販売店舗等	18			4		2			24	
5	イ	旅館、ホテル等	16	14	21	3	2	12			68	
	ロ	共同住宅等	138	19	4	77	7	1	62	4	312	
6	イ	(1) 病院			2			2			4	
		(2) 診療所										
		(3) 病院等((1)、(2)除く)	3					1			4	
		(4) 無床診療所等	9								9	
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	7	2		2		1			12	
		(2) 救護施設										
		(3) 乳児院										
		(4) 障害児入所施設										
		(5) 障害者支援施設等										
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	1					1			2	
		(2) 更生施設										
		(3) 保育所等	4								4	
		(4) 児童発達支援センター等										
		(5) 身体障害者福祉センター等										
	ニ	幼稚園等		1							1	
7		学校等	26	5	6	5					42	
8		図書館等	2								2	
9	イ	サウナ浴場等	1								1	
	ロ	公衆浴場等										
10		停車場等	2								2	
11		神社、寺院、教会等										
12	イ	工場又は作業所	17	3	2	4		8	1		35	
13	イ	車庫又は駐車場	2					1			3	
14		倉庫	8	3	1	5					17	
15		前各項以外の事業場	80	15	4	18	3	2	18	2	142	
16	イ	特定複合	109	3	1	39		15	1		168	
	ロ	その他の複合	36	2	1	7		4			50	
17		重要文化財建造物	1								1	
合計			501	71	44	177	12	3	130	8	946	

工事整備対象設備等着工届出状況

対象物		区分	屋内消火栓設備	設 ス プ リ ン ク ラ ー 備	特殊消火設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	消防機関へ通報する 火災報知設備	避難器具			合計	
1	イ	劇場、映画館等											
	ロ	公会堂又は集会場					1					1	
2	イ	キャバレー等											
	ロ	遊技場等											
	ハ	性風俗店舗等											
	ニ	カラオケボックス等											
3	イ	料理店等											
	ロ	飲食店					4					4	
4		物品販売店舗等					3					3	
5	イ	旅館、ホテル等					3	3				6	
	ロ	共同住宅等					2		1			3	
6	イ	(1)	病院	1								1	
		(2)	診療所										
		(3)	病院等((1)、(2)除く)										
		(4)	無床診療所等										
	ロ	(1)	老人短期入所施設等					1					1
		(2)	救護施設										
		(3)	乳児院										
		(4)	障害児入所施設										
		(5)	障害者支援施設等										
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等										
		(2)	更生施設										
		(3)	保育所等										
		(4)	児童発達支援センター等										
		(5)	身体障害者福祉センター等										
	ニ	幼稚園等											
7		学校等											
8		図書館等											
9	イ	サウナ浴場等											
	ロ	公衆浴場等											
10		停車場等					2		1			3	
11		神社、寺院、教会等											
12	イ	工場又は作業所	2		1	2	19		1			25	
13	イ	車庫又は駐車場					1					1	
14		倉庫					2					2	
15		前各項以外の事業場	2	1	4	1	14					22	
16	イ	特定複合	1	2			8	2				13	
	ロ	その他の複合	1				1					2	
17		重要文化財建造物	1				1					2	
合計			7	4	5	3	62	5	3			89	

消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届出状況

区 分 対 象 物		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	設 ス プ リ ン ク ラ ー 備	特 殊 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 報 知 設 備	消 防 機 関 へ 通 報 す る	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯 ・ 誘 導 標 識	消 防 用 水	排 煙 設 備	合 計		
																イ	ロ
1	イ	劇場、映画館等															
	ロ	公会堂又は集会場					1									1	
2	イ	キャバレー等															
	ロ	遊技場等															
	ハ	性風俗店舗等															
	ニ	カラオケボックス等															
3	イ	料理店等															
	ロ	飲食店	2				5				1	2				10	
4		物品販売店舗等	5				5		1			6				17	
5	イ	旅館、ホテル等	4	2			9	3	1			5				24	
	ロ	共同住宅等	2	1			5	1		3	2					14	
6	イ	(1) 病院			1		1		1			1				4	
		(2) 診療所															
		(3) 病院等((1)、(2)除く)															
		(4) 無床診療所等															
	ロ	(1) 老人短期入所施設等						1									1
		(2) 救護施設															
		(3) 乳児院															
		(4) 障害児入所施設															
		(5) 障害者支援施設等															
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等															
		(2) 更生施設															
		(3) 保育所等						1									1
		(4) 児童発達支援センター等															
		(5) 身体障害者福祉センター等															
	ニ	幼稚園等															
7		学校等					1					2				3	
8		図書館等					1									1	
9	イ	サウナ浴場等															
	ロ	公衆浴場等															
10		停車場等															
11		神社、寺院、教会等															
12	イ	工場又は作業所	7	3		1	3	27			1	12				54	
13	イ	車庫又は駐車場						3								3	
14		倉庫	1	1				2				1	1			6	
15		前各項以外の事業場	7	2	1	4	1	16		1		11				43	
16	イ	特定複合	3		4			13	2	5		8				35	
	ロ	その他の複合	1	1				2			1	2				7	
17		重要文化財建造物	1	1				1				1				4	
合 計			33	11	6	5	4	94	6	9	6	53	1			228	

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検報告届出状況

対象物		区分		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	設 ス プ リ ン ク ラ ー 備	特 殊 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポン プ 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯・誘 導 標 識	火 災 報 知 設 備	消 防 機 関 へ 通 報 す る	そ の 他	合 計	
		イ	ロ																
1	イ	劇場、映画館等		12	3	4	3	1		9		10	2	10			2	56	
	ロ	公会堂又は集会場		53	6	1				31	1	42	9	50	3		1	197	
2	イ	キャバレー等																	
	ロ	遊技場等		5	3					5		5	2	5			1	26	
	ハ	性風俗店舗等																	
3	イ	料理店等		1										1				2	
	ロ	飲食店		79	3		1			31		38	15	77	1		2	247	
4		物品販売店舗等		121	12	4	3	2		66		60	5	120			9	402	
5	イ	旅館、ホテル等		191	14	1	1			178	2	58	69	187	54		14	769	
	ロ	共同住宅等		208	3		2	5		52		23	47	53	1		17	411	
6	イ	(1) 病院		1		1	1			1		1	1	1	1	1	1	9	
		(2) 診療所																	
		(3) 病院等(1),(2除く)		2		1					2		2	2	2	2	2	1	14
		(4) 無床診療所等		14							10				13	3			40
	ロ	(1) 老人短期入所施設等		31		31	3				31		9	7	31	31	10		184
		(2) 救護施設																	
		(3) 乳児院		1		1					1				1	1			5
		(4) 障害児入所施設																	
		(5) 障害者支援施設等		1		1					1		1		1	1			6
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等		17	2	3		1			14		7	2	14	7			67
		(2) 更生施設																	
		(3) 保育所等		35	7	1					33		5	7	35	17	1		141
		(4) 児童発達支援センター等		4							1		2	1	4	1			13
(5) 身体障害者福祉センター等			11							10		3		11	7	1		43	
ニ	幼稚園等		5	1						5		1	1	5	1	2		21	
7		学校等		20	17					19		7	9	20		13		105	
8		図書館等		9	4	1	1	1		8		4	2	9	1	3		43	
9	イ	サウナ浴場等		1	1		1			1		1		1		1		7	
	ロ	公衆浴場等		1						1				1				3	
10		停車場等		4	1		1			3				2				11	
11		神社、寺院、教会等		8	3		1	2		5		3	2	5			1	30	
12	イ	工場又は作業所		69	18		11	9	5	57	1	1	2	49	2	5		229	
13	イ	車庫又は駐車場		9	1		7			7				6			1	31	
14		倉庫		43	12			2		36		2		35			4	134	
15		前各項以外の事業場		147	16		9	3		87		32	19	117	3	10		443	
16	イ	特定複合		61	6	10	7			47		20	18	59	11	9		248	
	ロ	その他の複合		20	5		1	2	1	14		5	6	20	1	4		79	
17		重要文化財建造物		5						3			1	1				10	
合		計		1,192	138	60	53	28	6	772	4	344	229	949	149	113		4,037	

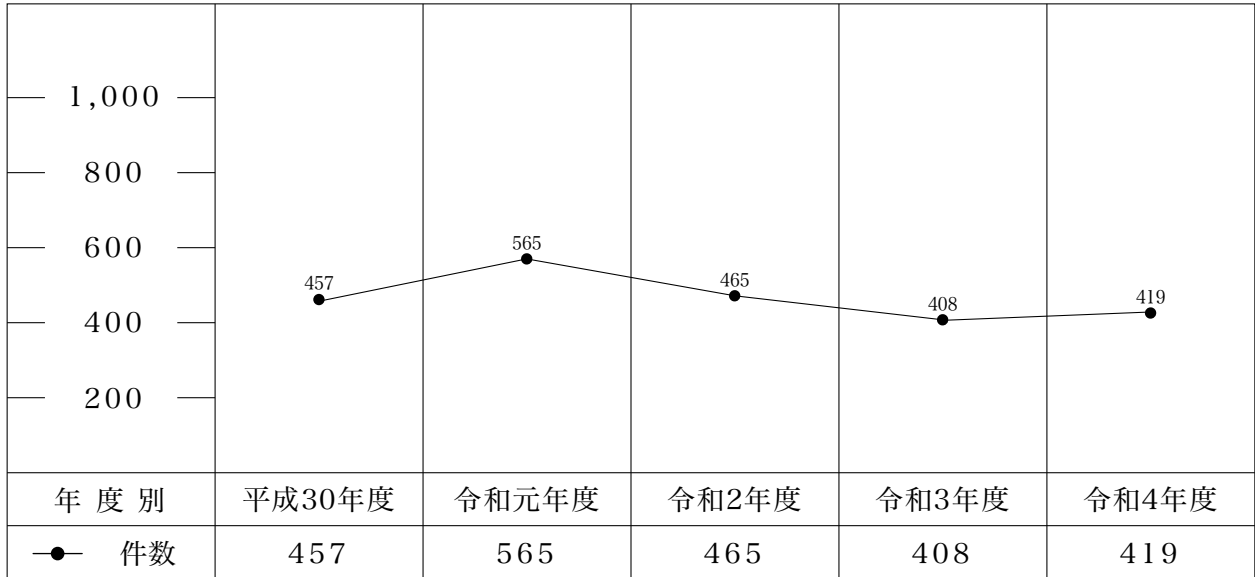
防火対象物点検報告の状況

(令和5年4月1日現在)

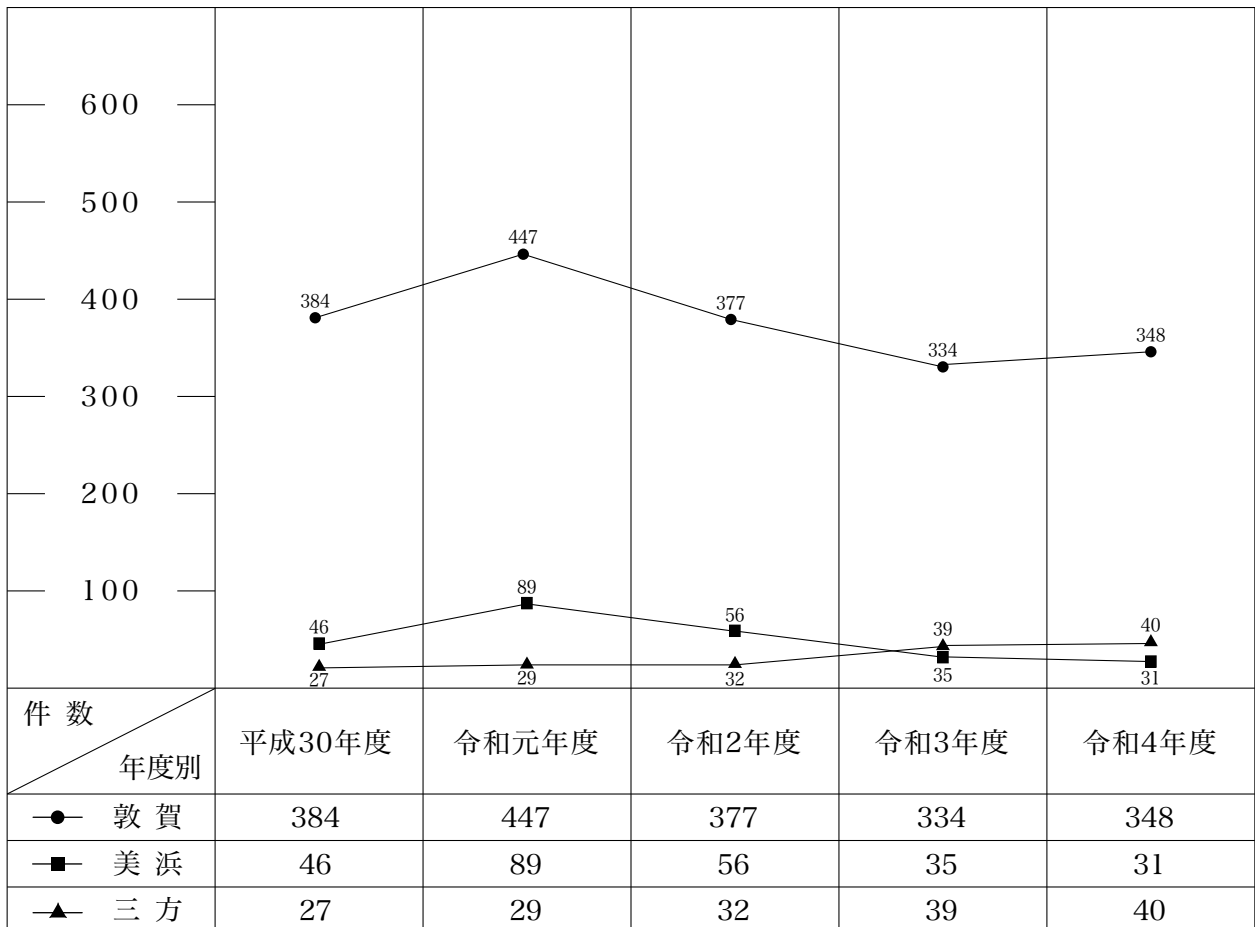
用途区分		署 別		点検報告義務対象物数				特例認定対象物数			
				敦 賀	美 浜	三 方	合 計	敦 賀	美 浜	三 方	合 計
1	イ	劇場、映画館等		5	1		6	5	1		6
	ロ	公会堂又は集会場		16	1	2	19	8			8
2	イ	キャバレー等									
	ロ	遊技場等		4			4				
	ハ	性風俗店舗等									
	ニ	カラオケボックス等									
3	イ	料理店等									
	ロ	飲食店		3			3				
4		物品販売店舗等		17	2	1	20	2			2
5	イ	旅館、ホテル等		13	6	8	27	9	5	5	19
6	イ	(1)	病院	2		1	3	2		1	3
		(2)	診療所								
		(3)	病院等((1)、(2)除く)	1			1	1			1
		(4)	無床診療所等	1			1	1			1
	ロ	(1)	老人短期入所施設等	2			2				
		(2)	救護施設								
		(3)	乳児院								
		(4)	障害児入所施設								
		(5)	障害者支援施設等								
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等	1			1	1			1
		(2)	更生施設								
		(3)	保育所等	1			1				
		(4)	児童発達支援センター等								
		(5)	身体障害者福祉センター等								
	ニ	幼稚園等									
9	イ	サウナ浴場等		1			1				
16	イ	特定複合		15	3	2	20	8	2		10
合 計				82	13	14	109	37	8	6	51

建築確認申請等受理状況

5ヶ年比較（組合）



5ヶ年比較（署別）



建築物確認申請等事項内訳

種別	関係文書							合計
	確認申請書		住宅等通知	工作物申請書	計画変更承認申請	仮使用承認申請	計画通知	
	建築物	建築設備						
本部	10				6		16	
署	84		225		8	1	332	
本部								
署	10		13		5		31	
本部	1						1	
署	8		29		2		39	
合計	113		267		21	1	419	

建築物の工事別・構造別・用途別・用途別申請状況 (建築物確認申請書・計画通知書)

内 訳 署 別	工 事 種 別				構 造 種 別																用 途 種 別															
	新 築	増 築	改 築	用 途 変 更	そ の 他	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	鉄 骨 造	木 造	そ の 他	劇 場 ・ 集 会 場	遊 技 場	料 理 ・ 飲 食 店	百 貨 店 ・ 店 舗	旅 館 ・ ホ テ ル	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	病 院 ・ 診 療 所 等	福 祉 施 設 等	小 ・ 中 学 校 等	図 書 館 等	神 社 ・ 寺 院	工 場 ・ 作 業 所	車 庫	倉 庫	事 務 所 等	複 合 用 途	文 化 財 建 造 物	公 衆 浴 場	専 用 住 宅	そ の 他							
敦 賀	97	90	5	2		4	57	33	3			6			13		1				5	7	10	27	4				23	1						
美 浜	12	11	1			3	1	7	1					2								1	2	3	2				2							
三 方	9	8		1			7	1	1													2	1	1	3	2										
合 計	118	109	6	2	5	7	65	41	5			6	2	13		1					7	9	13	33	8			25	1							

危険物施設数の状況

(令和5年4月1日現在)

製造所等の別 区分		地区別施設数				
		総数	敦賀市	美浜町	若狭町 (旧三方町)	
製造所		1	1			
貯蔵所	屋内貯蔵所	54	36	11	7	
	屋外タンク貯蔵所	98	83	5	10	
	屋内タンク貯蔵所	15	9	3	3	
	地下タンク貯蔵所	122	87	22	13	
	簡易タンク貯蔵所					
	移動タンク貯蔵所	86	72	8	6	
	屋外貯蔵所	10	7	2	1	
取扱所	給油取扱所	営業用	33	23	3	7
		自家用	40	34	4	2
		船舶	13	5	4	4
		鉄道	1	1		
取扱所	一般取扱所		97	83	11	3
	販売取扱所	第1種				
		第2種				
移送取扱所		1	1			
合計		571	442	73	56	

危険物倍数別施設数

(令和5年4月1日現在)

指定数量の倍数		製造所等の別区分										合計	
		5倍以下	5倍を超え10倍以下	10	50	100	150	200	1000	5000	1万倍を超えるもの		
製造所				1								1	
貯蔵所	屋内貯蔵所	36	6	10		1		1				54	
	屋外タンク貯蔵所	19	9	32	5	4	3	20	5	1		98	
	屋内タンク貯蔵所	9	5	1								15	
	地下タンク貯蔵所	72	28	18		3		1				122	
	簡易タンク貯蔵所											0	
	移動タンク貯蔵所	68		6	5	6		1				86	
	屋外貯蔵所	1	6	2			1					10	
取扱所	給油取扱所	営業用	屋外型		1	1	7	7	7	10			33
			屋内型										0
		自家用	屋外型	6	7	24	3						40
			屋内型										0
	航空機											0	
	船舶	4	1	5	1	1		1				13	
	鉄道		1									1	
一般取扱所	36	23	18	11	3		4	1		1	97		
販売取扱所	第1種											0	
		第2種										0	
	移送取扱所										1	1	
合計		251	87	118	32	25	11	38	6	1	2	571	

危険物許可状況表(月別)

区 分 / 月 別			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計		
製 造 所			設置														
			変更														
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	設置			2										2		
		変更															
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	設置									1					1	
		変更		2			1		1							4	
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	設置															
		変更															
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	設置															
		変更					2				1					3	
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	設置																
	変更																
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	設置				1										1		
	変更							1	2						3		
屋 外 貯 蔵 所	設置											1			1		
	変更																
取 扱 所	給 油 取 扱 所	営 業 用	屋外型							1	1					2	
			屋内型														
		自 家 用	屋外型														
			屋内型														
	航 空 機	設置															
	変 更																
	船 舶	設置															
	変 更		1													1	
	鉄 道	設置															
	変 更																
一 般 取 扱 所	設置																
変 更		2							1		2				5		
販 売 取 扱 所	第 1 種	設置															
	変 更																
第 2 種	設置																
変 更																	
移 送 取 扱 所	設置																
変 更																	
合 計			設置			2	1				1		1		5		
			変更		5			3	2	5	1	2					18
総 合 計				5	2	1	3	2	5	2	2	1			23		

危険物完成検査状況表(月別)

区 分 / 月 別			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計		
製	造 所		設置														
			変更														
貯	屋 内 貯 蔵 所		設置														
			変更														
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		設置														
			変更					2			1					3	
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		設置							2						2	
			変更														
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		設置	1												1	
			変更	1											1	2	
蔵	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		設置														
			変更														
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		設置				1									1	
			変更		1					1	2					4	
	屋 外 貯 蔵 所		設置	1												1	
			変更														
	取	給油取扱所	営業用	屋外型	設置												
				変更						1	1						2
自家用			屋外型	設置													
			変更											1			1
			屋外型	設置													
			変更														
航空機		設置															
		変更															
船舶		設置															
		変更						1								1	
鉄道		設置															
		変更															
一 般 取 扱 所		設置									2					2	
		変更	2		2		1	1					1		3	10	
所	販 売 取 扱 所	第 1 種	設置														
		変更															
	第 2 種	設置															
		変更															
移 送 取 扱 所		設置															
		変更															
合 計			設置	2			1		4						7		
			変更	3	1	2		4	2	2	3		2		4	23	
総 合 計				5	1	2	1	4	2	6	3		2	4	30		

危険物各種届出等状況表

	構成市町別			合計
	敦賀市	美浜町	若狭町 (旧三方町)	
仮貯蔵・仮取扱承認申請	20	1	0	21
軽微な変更工事届	43	6	2	51
危険作業届	20	1	0	21
品名数量等変更届	14	0	0	14
廃止届	24	2	0	26
合計	121	10	2	133

煙火消費許可状況表

	構成市町別			合計
	敦賀市	美浜町	若狭町 (旧三方町)	
煙火消費許可	2	2	5	9

警 防 編



春季消防総合訓練
令和5年3月

消防車両配置状況

(令和5年4月1日現在)

車両区分 所属別	ポンプ自動車		特殊消防自動車等						その他車両						消防車両合計	小型動力ポンプ
	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	化学車	救助工作車	梯子車	支援車	小型動力ポンプ付水槽車	救急車	指揮車	指令車	査察広報車	広報車	資機材運搬車	マイクローバス		
敦賀消防署	1	2		1	2	1	1	3	1	2	2	3	2 [※]		21	2
気比分署	1		1					1		1			1	1	6	1
美浜消防署		1	1					1		2			1		6	2
三方消防署	1	1						1		2			1		6	1
小計	3	4	2	1	2	1	1	6	1	7	2	3	5	1	39	6
敦賀消防団	11													11	22	
美浜消防団	7													12	19	
三方消防団	3													11	14	3
小計	21													34	55	3
合計	24	4	2	1	2	1	1	6	1	7	2	3	5	1	94	9

※資機材搬送車(1)含む

災害出場状況

災害種別		署 別		敦 賀	気 比	美 浜	三 方	合 計	
		署 別	署 別						
火 災	建 物			2	3	1	1	7	
	林 野								
	車 両	自 動 車			1	3			4
		鉄 道							
	船 舶				1			1	
	航 空 機								
	そ の 他			1	3	1	2	7	
	誤 報 ・ 虚 報			3	6	2		11	
計			7	16	4	3	30		
警 戒 調 査	怪 煙 ・ 異 臭			1	1		2	4	
	自 火 報 関 係								
	た き 火 関 係			3	2	8		13	
	石 油 ス ト ー ブ 関 係								
	危 険 物 流 出			1	5	3		9	
	電 気 関 係					1	1	2	
	火 災 調 査 関 係			4	2	3	2	11	
	捜 索					1		1	
	そ の 他				3			3	
	誤 報 ・ 虚 報			13	15	8		36	
	計			22	28	24	5	79	
風 水 害	台 風								
	豪 雨								
	強 風			4	1	1	1	7	
	そ の 他			1				1	
	誤 報 ・ 虚 報								
計			5	1	1	1	8		
そ の 他	へ り 支 援			5	32	3	1	41	
	P A 連 携			16	38	7	9	70	
	そ の 他			3		2		5	
	誤 報 ・ 虚 報								
計			24	70	12	10	116		
合 計				58	115	41	19	233	

消防水利状況

(令和5年4月1日現在)

地区別	水利種別 消 火 栓	防 火 水 槽			井 戸 式 消 火 栓
		40㎡以上 うち耐震性		40㎡未満	
敦 賀 市	1,865	99	46	71	53
美 浜 町	588	72	20	36	
若 狭 町 (旧三方町)	619	44	13	67	
合 計	3,072	215	79	174	53

化学消火剤備蓄状況

(令和5年4月1日現在)

種 別 署 別	空気泡消火薬剤 (機械泡消火薬剤)										油処理剤 乳化剤	合 計 (ℓ)
	たん白系	水成膜泡		合成界面活性剤泡			水溶性液体用泡	合成系 (クラスA泡)		シ ー グ ネ オ ス グ リ ー ン		
		たん白泡消火薬剤	Fメ 1ガ 6フ 2オ 3ーム	サーフ フウ オー ター	メ ガ フ オ ー ム	(A G F)		ス ー パ ー フ オ ー ム	プ ロ フ オ ー ム			
敦賀消防署				160					153		26	339
気比分署				340							10	350
美浜消防署	200	380	160		180						54	974
三方消防署				20					100	60	50	230
合 計	200	380	160	520	180	0	0	253	60	140	1,893	

消防用ホース保管状況

(令和5年4月1日現在)

署 別	種 別	1 級	2 級	合 計
敦 賀 消 防 署	65mm	140	9	149
	50mm	80	10	90
	40mm	18		18
	25mm			
	ウォーターカーテン	2		2
気 比 分 署	65mm	62	2	64
	50mm	32	4	36
	40mm	6		6
	25mm			
	ウォーターカーテン	1		1
美 浜 消 防 署	65mm	60		60
	50mm	44	1	45
	40mm	6		6
	25mm	8	2	10
	ウォーターカーテン	1		1
三 方 消 防 署	65mm	79	1	80
	50mm	31	3	34
	40mm	7		7
	25mm			
	ウォーターカーテン	1		1

通信施設状況

(令和5年4月1日現在)

種別	署所別	光		衛星經由一一九番	F A X 一一九	緊急メール一一九番	職員緊急メール	Net一一九緊急通報システム	光	INSアナログ	携帯電話	衛星携帯電話	専用回線	指令専用回線	署所端末装置	指令情報出力装置	車両運用端末装置	敦賀市防災メール(TonBoメール)	減災コミュニケーションシステム	CATV防災放送(デジタル092ch)	消防無線				デジタル簡易トランシーバー	消防用映像情報通信システム	福井県防災情報ネットワーク	福井県広域災害救急医療情報システム	防災気象情報システム
		固定一一九番	携帯一一九番	ヘルプネット	コイルバツク	携帯一一九番転送回線	1回線 4CH	2回線 12CH	2回線 14CH	F	A	X	一般加入電話	一般加入電話	INS	INS	INS	INS	基地局	移動局	移動局	アナログ	携帯型(デュアル型)	車載型(デュアル型)	携帯型	携帯型	携帯型	携帯型	
常備	本部																												
	敦賀消防署																												
	美浜消防署																												
	三方消防署																												
非常備	気比分署																												
	小計																												
合計	小計																												
	敦賀消防団																												
	美浜消防団																												
	三方消防団																												
合計																													

119番月別受信状況

月別	項目 種別	火	救	救	自	警	調	同	災	医	悪	誤	苦	テ	F	他	火	そ	合
		災	急	助	然	戒	査	報	害	療	戯	報	情	スト・ 訓練	A X 転送	消防 転送	災通 報予 約	の 他	計
1月	固定119		61								1	3	1	1			8	10	85
	I P 119		73			2		2		2		5		8	5			6	103
	携帯119	1	133	2		1		4		1	1	10		5				27	185
2月	固定119		42				1			1		3		104			19	15	185
	I P 119		60					1	1					2	4			6	74
	携帯119	1	132	2				1	7	4		7		2		1		27	184
3月	固定119		56					1				1		17			41	7	123
	I P 119		52							5	1	1		17	4			6	86
	携帯119		119	4		2	2	2		6		6		10		1		26	178
4月	固定119		33	1						2	1	1		6			26	5	75
	I P 119		64					1		2		4	1	10	5			5	92
	携帯119	1	129	3		2		6		5		12		6				22	186
5月	固定119	1	52							1		2		6			26	11	99
	I P 119		67					2		1				12	5			7	94
	携帯119	2	125	3		1	1	8		7		2		4		2		23	178
6月	固定119		55	1		1						3		12			40	8	120
	I P 119		62					1		1		4		9	4		1	6	88
	携帯119	1	142	3				5		4		9		1		2		14	181
7月	固定119	3	54			5	2	1				1	1	6			38	11	122
	I P 119		72	1					1	2		3		5	5			8	97
	携帯119		133	3		1		2		10	1	9	1	13				39	212
8月	固定119		54				2	1		4		1		82			27	25	196
	I P 119		76					2		1		2		6	5			4	96
	携帯119		177	2		1	1	5		15		20				5		50	276
9月	固定119		39		1					1		2		28			33	5	109
	I P 119	1	52	1	2				1	2		1		7	3			12	82
	携帯119	3	138	2	1	2	3	7		12		12		2		3		28	213
10月	固定119		51			1		1				3	1	16			26	8	107
	I P 119	1	66							1		1		19	6			11	105
	携帯119	2	137	3		1	3	11		10		7	1	7		2		35	219
11月	固定119		46							3				8			31	5	93
	I P 119		64					1				1		21	5			9	101
	携帯119		160	3				1	2	1	7		13	10		1		27	225
12月	固定119		60							1		4		12			33	13	123
	I P 119	1	72					1		3		1		8	4			11	101
	携帯119		153	5		1	1	1		11		3	1	9		1		27	213
小計	固定119	4	603	2	1	7	5	4		13	2	24	3	298			348	123	1,437
	I P 119	3	780	2	2	2		11	3	20	1	23	1	124	55		1	91	1,119
	携帯119	11	1,678	35	1	12	13	60	1	92	2	110	3	69	18			345	2,450
合計		18	3,061	39	4	21	18	75	4	125	5	157	7	491	55	18	349	559	5,006
比率%		0.4	61.1	0.8	0.1	0.4	0.4	1.5	0.1	2.5	0.1	3.1	0.1	9.8	1.1	0.4	7.0	11.2	100.0

※ 火災、救急、救助、その他災害の件数は第2報を含む。

火災統計



火災予防広報動画撮影
令和5年3月

火災の概況と前年比較

(△は減)

区 分	単位	令和4年 (A)	令和3年 (B)	前年比較 (C)	増減率 % (C/B)×100
出 火 件 数	件	25	15	10	66.7
建 物	件	14	8	6	75.0
林 野	件	0	0	0	0.0
車 両	件	2	5	△3	△60.0
船 舶	件	1	0	1	0.0
そ の 他	件	8	2	6	300.0
焼 損 棟 数	棟	20	9	11	122.2
全 焼	棟	3	1	2	200.0
半 焼	棟	2	1	1	100.0
部 分 焼	棟	5	3	2	66.7
ぼ や	棟	10	4	6	150.0
建 物 焼 損 床 面 積	m ²	310.54	98.12	212.42	216.5
建 物 焼 損 表 面 積	m ²	30.12	9.20	20.92	227.4
林 野 焼 損 面 積	a	0	0	0	0.0
死 者	人	1	0	1	0.0
負 傷 者	人	2	0	2	0.0
り 災 世 帯 数	世帯	9	5	4	80.0
全 損	世帯	0	1	△1	△100.0
半 損	世帯	1	1	0	0.0
小 損	世帯	8	3	5	166.7
り 災 人 員	人	22	13	9	69.2
損 害 額	千円	22,032	7,972	14,060	176.4
建 物	千円	21,772	6,488	15,284	235.6
林 野	千円	0	0	0	0.0
車 両	千円	144	1,399	△1,255	△89.7
船 舶	千円	50	0	50	0.0
そ の 他	千円	66	85	△19	△22.4
一 件 平 均 損 害 額	千円	881	531	350	65.9
一 日 平 均 損 害 額	千円	60	22	38	172.7
建 物 火 災 の 一 件 平 均 損 害 額	千円	1,555	811	744	91.7
建 物 火 災 の 一 日 平 均 損 害 額	千円	60	18	42	233.3
建 物 火 災 の 一 件 平 均 焼 損 床 面 積	m ²	22.18	12.27	9.91	80.8
建 物 火 災 の 一 日 平 均 焼 損 床 面 積	m ²	0.85	0.27	0.58	214.8
建 物 火 災 の 一 件 平 均 焼 損 表 面 積	m ²	2.15	1.15	1.00	87.0
建 物 火 災 の 一 日 平 均 焼 損 表 面 積	m ²	0.083	0.025	0.058	232.0
住 民 一 人 当 たり 損 害 額	円	275	98	177	180.6
出 火 率		3.1	1.8	1.3	72.2

地区別火災発生状況

区分 地区別	建物	林野	車両	船舶	その他	合計	
						件数	損害額(千円)
敦賀市	8		2	1	4	15	17,973
美浜町	4				1	5	1,538
若狭町 (三方地域)	2				3	5	2,521
合計	14		2	1	8	25	22,032

建物用途別火災発生状況

用途別 地区別		居住用建物			商業用建物等					合計
		住宅併用を含む	住宅付属建物	共同住宅長屋	旅館	工場	倉庫	学校	その他	
敦賀市(件)		2	1	2					3	8
美浜町(件)		1	1				1		2	4
若狭町(件) (三方地域)			1							2
出火数等	小計(件)	3	3	2			1		5	14
	合計(件)	8			6					
	出火比	57%			43%					100%
	損害額(千円)	15,424			6,348					21,772

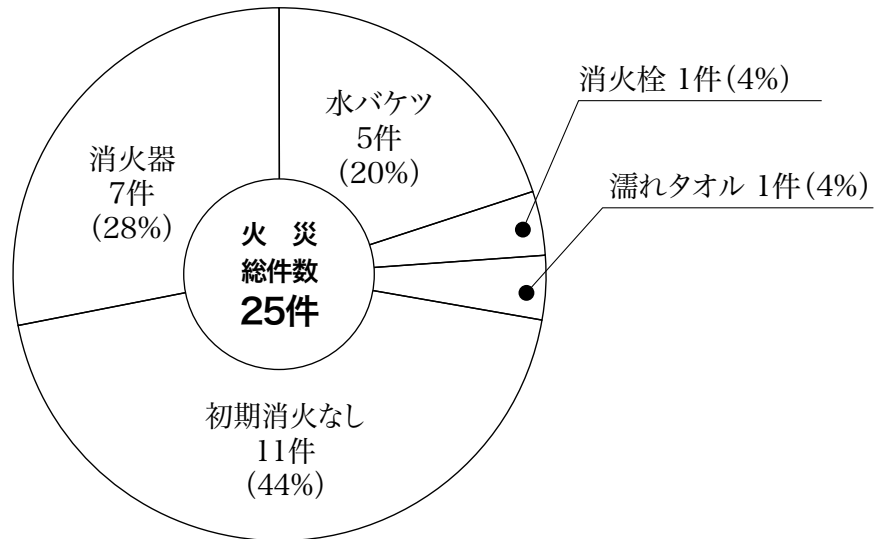
管内の火災の推移

火災発生件数等の歴年数					
年次	火災件数				死者数
	敦賀市	美浜町	若狭町(三方地域)	合計	
昭和 45年	21	12	5	38	1
” 46年	25	5	3	33	0
” 47年	19	9	7	35	32
” 48年	17	5	3	25	0
” 49年	19	5	6	30	0
” 50年	19	2	3	24	0
” 51年	32	7	4	43	4
” 52年	21	8	5	34	2
” 53年	38	14	10	62	2
” 54年	35	6	9	50	1
” 55年	25	6	3	34	4
” 56年	28	2	1	31	2
” 57年	31	7	6	44	2
” 58年	27	6	3	36	2
” 59年	38	8	3	49	2
” 60年	49	6	4	59	2
” 61年	31	10	4	45	4
” 62年	27	6	4	37	1
” 63年	19	6	5	30	1
平成 元年	17	3	2	22	0
” 2年	26	4	3	33	2
” 3年	19	3	2	24	4
” 4年	15	7	2	24	1
” 5年	16	0	1	17	0
” 6年	24	5	6	35	1
” 7年	24	3	8	35	1
” 8年	29	8	3	40	2
” 9年	21	0	4	25	2
” 10年	10	4	1	15	0
” 11年	21	11	3	35	3
” 12年	26	7	5	38	1
” 13年	17	9	5	31	3
” 14年	18	2	4	24	1
” 15年	15	5	3	23	0
” 16年	15	0	2	17	1
” 17年	32	0	3	35	0
” 18年	19	8	4	31	1
” 19年	25	5	2	32	1
” 20年	19	0	1	20	1
” 21年	14	4	2	20	0
” 22年	14	4	2	20	1
” 23年	16	4	4	24	1
” 24年	8	4	1	13	2
” 25年	15	5	5	25	1
” 26年	25	1	1	27	2
” 27年	12	3	2	17	0
” 28年	17	3	7	27	3
” 29年	16	4	2	22	2
” 30年	18	4	1	23	1
令和 元年	12	2	1	15	0
” 2年	14	8	4	26	2
” 3年	10	2	3	15	0
” 4年	15	5	5	25	1
合計	1,135	267	192	1,594	103

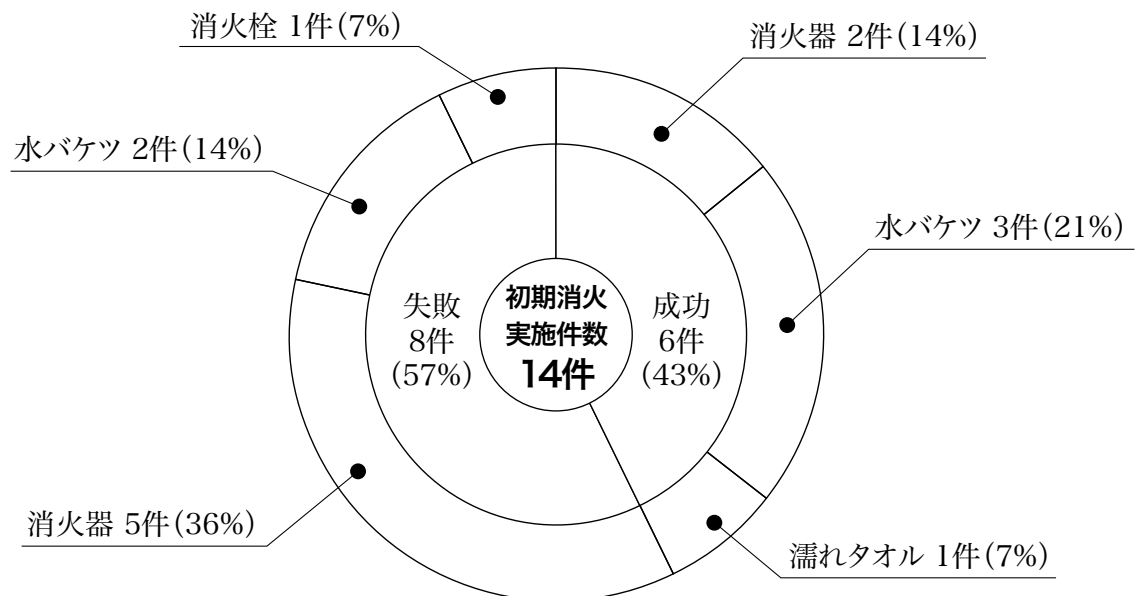
火災種別(月・曜日・覚知別)火災発生状況

区分	月												曜日					覚知別									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	日	月	火	水	木	金	土	一 九 固 定	一 九 携 帯	加 入 固 定	加 入 携 帯	警 察 電 話	駆 け 付 け	事 後 聞 知	自 己 覚 知
種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	日	月	火	水	木	金	土	一 九 固 定	一 九 携 帯	加 入 固 定	加 入 携 帯	警 察 電 話	駆 け 付 け	事 後 聞 知	自 己 覚 知
建物	14	1	2	3	2	1	1	1	3	1			4	2	2	2	4	2	4	4	4					5	1
林																											
車両	2								2							1					2						
船舶	1	1													1						1						
その他	8			2	1	1			1	1	2		2	2				1	3	1	4					2	1
合計	25	1	3	3	2	3	1	1	3	4	1	2	1	2	7	2	3	5	5	5	11					7	2

初期消火器具状況



初期消火効果状況



過去10年間の火災推移

区分	単位	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
出火件数	件	25	27	17	27	22	23	15	26	15	25
損害額	千円	81,115	10,874	31,444	76,674	46,041	1,783,686	18,665	40,148	7,972	22,032
建物焼損床面積	m ²	2,001	619.06	182.77	855.08	717.49	16,515.37	181.21	442.13	98.12	310.54
建物焼損表面積	m ²	9	1.87	1.36	14.28	15.14	39.79	8.82	16.37	9.2	30.12
林野焼損面積	a	2.5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
死者	人	1	2	0	3	2	1	0	2	0	1
負傷者	人	1	3	2	7	5	0	1	4	0	2
1件平均損害額	千円	3,245	403	1,850	2,840	2,093	77,552	1,244	1,544	531	881
1日平均損害額	千円	222	30	86	210	126	4,887	51	110	22	60

過去10年間の主な出火原因

年 別	第 1 位		第 2 位		第 3 位	
		件		件		件
平成 25 年	た き 火	5	た ば こ	3	こ ん ろ 放 火 の 疑 い 不 明	2 2 2
平成 26 年	た ば こ	4	こ ん ろ 交 通 事 故	3 3		
平成 27 年	ス ト ー ブ 放 火 た ば き た き 火	2 2 2 2				
平成 28 年	不 明 た ば こ	4 4	電 気 配 線 た き 火	3 3		
平成 29 年	た ば こ	5	炭 火 排 気 管	2 2		
平成 30 年	た ば こ た き 火	4 4	排 気 管	3	不 明	2
令和 元年	た ば こ	5	電 気 機 器 電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	2 2		
令和 2 年	こ ん ろ	4	た ば こ 裸 火	3 3	電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線 電 気 機 器 ブ レ ー キ ラ イ ニ ン グ バ ー ナ 不 明	2 2 2 2 2
令和 3 年	排 気 管 交 通 機 関 内 配 線	2 2				
令和 4 年	電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線 た ば こ	3 3	た き 火 こ ん ろ 配 線 器 具	2 2 2		

救急・救助統計



嶺南陸空連携訓練
令和4年10月

過去5か年の救急概況

区 分		年 別	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
救急 出場	件 数		3,673	3,651	3,051	3,229	3,624
	対前年増減比(%)		4.9	△0.6	△16.4	5.8	12.2
搬送 人員	人 員		3,428	3,352	2,811	2,975	3,269
	対前年増減比(%)		5.0	△2.2	△16.1	5.8	9.9
一日 平均	出 場 件 数		10.1	10.0	8.3	8.8	9.9
	搬 送 人 員		9.4	9.2	7.7	8.2	9.0
管 内 人 口			83,489	82,617	81,928	81,103	80,052
人口1万人当りの出場件数			439.9	441.9	372.4	398.1	452.7
事 故 種 別 搬 送 人 員	火 災				4		2
	自 然 災 害		3	1			1
	水 難		9	7	1	7	3
	交 通		266	244	192	190	214
	労 働 災 害		35	38	38	36	40
	運 動 競 技		21	23	13	25	22
	一 般 負 傷		493	535	448	485	542
	加 害		9	13	5	5	8
	自 損 行 為		13	22	21	26	32
	急 病		2,245	2,143	1,828	1,916	2,129
そ の 他		334	326	261	285	276	

(△は減)

救急隊別出場状況

所属区分 件数 人員 事故種別	敦 賀				美 浜		三 方		合 計	
	本 署		気 比							
	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数	搬 送 人 員
火 災	18	2	3						21	2
自 然 災 害	1	1							1	1
水 難	5	1	2	1	1	1			8	3
交 通	103	88	97	86	17	17	21	23	238	214
労 働 災 害	14	13	20	18	7	7	2	2	43	40
運 動 競 技	13	12	5	5	3	3	2	2	23	22
一 般 負 傷	242	224	194	180	73	65	77	73	586	542
加 害	5	5	3	2			1	1	9	8
自 損 行 為	19	16	14	8	5	4	4	4	42	32
急 病	1,003	882	841	773	317	303	182	171	2,343	2,129
そ の 他	182	162	90	79	23	20	15	15	310	276
合 計	1,605	1,406	1,269	1,152	446	420	304	291	3,624	3,269

地域別救急状況

事故種別等 発生地域		火 災		自然災害		水 難		交 通		労働災害	
		件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
敦賀市 (高速含む)	市 街 地	5		1	1	3	1	76	64	21	19
	粟 野	4	1			1	1	45	39	3	3
	中 郷	6	1					27	29	4	4
	東 郷	1						11	11	4	3
	愛 発							15	9		
	東 浦	1						18	15	1	1
	西 浦					4	1	4	2	1	1
	計	17	2	1	1	8	3	196	169	34	31
美浜町	耳							4	4	4	4
	西 郷	2						10	8		
	山 東	1						3	3	3	3
	計	3						17	15	7	7
若狭町 (旧三方町)	三 方	1						9	11	2	2
	西 田							8	7		
	三 十 三							3	5		
	計	1						20	23	2	2
管 外 (高速含む)	若狭町(旧上中町)										
	小 浜 市										
	南 越 前 町										
	高 島 市							4	5		
	長 浜 市										
	そ の 他							1	2		
	計							5	7		
合 計		21	2	1	1	8	3	238	214	43	40

運動競技		一般負傷		加 害		自損行為		急 病		そ の 他		合 計	
件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
17	16	239	217	7	6	19	13	979	872	183	167	1,550	1,376
1	1	122	115	1	1	10	8	536	485	54	44	777	698
		29	27			1	1	155	141	13	10	235	213
		13	12			1	1	75	67	22	22	127	116
		5	5			2	1	24	24	1		47	39
		11	10					43	37	1		75	63
		16	17					29	27			54	48
18	17	435	403	8	7	33	24	1,841	1,653	274	243	2,865	2,553
		22	19			2	2	111	106	11	10	154	145
3	3	27	27					121	115	4	2	167	155
		23	17			2	1	86	82	6	6	124	112
3	3	72	63			4	3	318	303	21	18	445	412
2	2	37	33	1	1	1	1	99	94	13	13	165	157
		26	27			3	3	44	42			81	79
		15	15			1	1	40	36	2	2	61	59
2	2	78	75	1	1	5	5	183	172	15	15	307	295
		1	1					1	1			2	2
												4	5
												1	2
		1	1					1	1			7	9
23	22	586	542	9	8	42	32	2,343	2,129	310	276	3,624	3,269

時間別救急状況

事故種別 時間別		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他	
0～2	件数	1			7			24	2	1	108	2			1	146
	人員	1			6			21	2	1	103	2				136
2～4	件数	2			2			16		1	89	1			3	114
	人員				3			14		1	79	1				98
4～6	件数	1			5	3		17		2	113	1			2	144
	人員				4	2		17		2	101	1				127
6～8	件数	2		2	14	1		40		3	221	4			2	289
	人員			1	12	1		38		1	197	4				254
8～10	件数	1		1	36	6	5	91	1	3	267	35			6	452
	人員				29	5	5	87	1	1	241	35				404
10～12	件数	2			39	12	3	79		4	262	68			2	471
	人員				40	11	2	69		3	238	68				431
12～14	件数	6		1	34	9	6	60	1	4	240	64	1		4	430
	人員	1			29	9	6	57	1	3	219	64				389
14～16	件数	1		3	23	5	2	73	2	5	213	42			3	372
	人員			2	20	5	2	67	1	4	195	42				338
16～18	件数		1		38	4	4	62		7	243	37				396
	人員		1		34	4	4	60		5	215	37				360
18～20	件数	1		1	24	1	1	53		7	231	15			1	335
	人員				20	1	1	48		7	223	15				315
20～22	件数	3			13	1	2	39	1	3	211	2			5	280
	人員				14	1	2	35	1	2	189	2				246
22～24	件数	1			3	1		32	2	2	145	5			4	195
	人員				3	1		29	2	2	129	5				171
合計	件数	21	1	8	238	43	23	586	9	42	2,343	276	1		33	3,624
	人員	2	1	3	214	40	22	542	8	32	2,129	276				3,269

年齢別・傷病程度別搬送人員状況

年齢別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	傷病程度別												
新生児	死亡												
	重症											2	2
	中等症											6	6
	軽症												
	その他												
	計											8	8
乳幼児	死亡												
	重症											3	3
	中等症				1						8	3	12
	軽症				8			21			38	1	68
	その他												
	計				9			21			46	7	83
少年	死亡												
	重症									2		2	4
	中等症				2		2	5		2	13	2	26
	軽症				14		14	15		2	46		91
	その他												
	計				16		16	20		6	59	4	121
成人	死亡			1	3					1	5		10
	重症				11	5		7		1	28	34	86
	中等症				20	9	2	19	2	10	148	31	241
	軽症	1		2	86	18	3	57	4	9	345	2	527
	その他											1	1
	計	1		3	120	32	5	83	6	21	526	68	865
老人	死亡							9		2	49	1	61
	重症	1			13	2		66			119	79	280
	中等症				17	2		146		1	669	100	935
	軽症		1		39	4	1	197	2	2	661	9	916
	その他												
	計	1	1		69	8	1	418	2	5	1,498	189	2,192
合計	死亡			1	3			9		3	54	1	71
	重症	1			24	7		73		3	147	120	375
	中等症				40	11	4	170	2	13	838	142	1,220
	軽症	1	1	2	147	22	18	290	6	13	1,090	12	1,602
	その他											1	1
	計	2	1	3	214	40	22	542	8	32	2,129	276	3,269

救急隊員の行った応急処置件数状況

事故種別	処置種別	処置人員	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保				保温	被覆	在宅療法継続				
									*1	*2	*3	*4			*A	*B	*C		
急病	死亡	54		1			53	1	54	53		3	9	3					
	重症	147			4		10		88	22			1	5		12	1	4	7
	中等症	838	1	3	1				220	9				9	2	47	1	11	35
	軽症	1,089	9	1					62	1				16	5	26		7	19
	その他																		
	計	2,128	10	5	5			63	1	424	85		3	10	33	7	85	2	22
交通	死亡	3		1			3		3	3		1							
	重症	24	3	19	1				10	2				1	9				
	中等症	40		20					4						6	1		1	
	軽症	146	3	50										4	16	1		1	
	計	213	6	90	1			3		17	5		1		5	31	2		2
一般負傷	死亡	9		1			9	1	9	9	1	3	2						
	重症	73		5			2		5	2	1	1	3	3	2			2	
	中等症	170	8	17					12	1	1		1	17	5			5	
	軽症	290	21	20					4					6	76	7		1	6
	計	542	29	43				11	1	30	12	3	4	12	96	14		1	13
その他	死亡	5					5		5	4									
	重症	131		4	3		1		42	3				2	3	3		3	
	中等症	169	1	6					46					2	3	3		1	2
	軽症	75	2	6					3					6	7	1		1	
	計	381	3	16	3			6		96	7			10	13	7		2	5
合計	死亡	71		3			70	2	71	69	1	4	12	5					
	重症	375	3	28	8		13		145	29	1	2	11	15	17	1	4	12	
	中等症	1,217	10	46	1				282	10	1		12	28	56	1	12	43	
	軽症	1,600	35	77					69	1				32	104	35		9	26
	計	3,264	48	154	9			83	2	567	109	3	4	14	60	147	108	2	25

(注)気道確保の*1には、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数を内数として記載
 *2 喉頭鏡、鉗子等により気道確保を行った件数を内数として記載
 *3 救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、ラリング
 アルマスク等を使用しての気道確保
 *4 気管挿管

ショック パンツ による 血圧保持	除細動	静脈路 確保 輸液	薬剤 投与	その他 の応急 処置	血圧 測定	聴診器	血中 飽和度 測定	心電図	β刺激 薬投与	静脈路 確保		血糖 測定	エピペン 投与	ブドウ糖 投与	計	
										うちCPA前	うちCPA後					
	3	21	15	27	5	14	7	53			21	1			310	
	2	9	2	135	141	33	143	142			7	2	15		763	
		9		822	829	159	836	703			9		41	1	5	3,697
		3		1,079	1,062	117	1,083	810			3		20		3	4,297
	5	42	17	2,063	2,037	323	2,069	1,708			19	23	77	1	8	9,067
		1		1				2			1					14
		3		22	23	9	23	18			3		1			144
		1		40	39	11	40	20			1					182
				141	141	29	144	37								566
		5		204	203	49	207	77			4	1	1			906
		5	3	3	1	4	1	8			5					55
		1	1	72	72	4	72	31			1	1				276
				168	170	18	168	71				1				657
				282	278	20	286	96								1,096
		6	4	525	521	46	527	206			6	2				2,084
					1	1	1	4								21
		3		123	126	9	130	84			2	1				536
				160	161	8	166	97				1				654
				73	75	5	75	28								281
				1	1		1	1								4
		3		357	364	23	373	214			2	1	1			1,496
	3	27	18	31	7	19	9	67			27	1				400
	2	16	3	352	362	55	368	275			12	4	17			1,719
		10		1,190	1,199	196	1,210	891			10		43	1	5	5,190
		3		1,575	1,556	171	1,588	971			3		20		3	6,240
				1	1		1	1								4
	5	56	21	3,149	3,125	441	3,176	2,205			25	31	81	1	8	13,553

(注)在宅療法継続欄の*Aには、在宅中心静脈栄養管理、在宅科学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

*Bには、気管切開孔又は人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

*Cには、*A*B以外傷病者に対し応急処置を行った件数

医療機関別搬送人員状況

告示の別等	事故種別等		急病		交通		一般負傷		その他		合計	
	開設者別		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外	
救急告示医療機関	国立	228	1	19		65		56	34	368	35	
	公立	1,734	55	153	9	375	10	231	46	2,493	120	
	公的			1				19	19	20	19	
	私的	病院	148	2	27	6	78	1	70	23	323	32
		診療所			1	1					1	1
計	2,110	58	201	16	518	11	376	122	3,205	207		
その他の医療機関	国立											
	公立	7						1		8		
	公的											
	私的	病院	6	1					5	4	11	5
		診療所	6		13		24		1		44	
計	19	1	13		24		7	4	63	5		
計	国立	228	1	19		65		56	34	368	35	
	公立	1,741	55	153	9	375	10	232	46	2,501	120	
	公的			1				19	19	20	19	
	私的	病院	154	3	27	6	78	1	75	27	334	37
		診療所	6		14	1	24		1		45	1
計	2,129	59	214	16	542	11	383	126	3,268	212		
その他の場所	接骨院											
	その他							1		1		
	計							1		1		
合計	2,129	59	214	16	542	11	384	126	3,269	212		

救急用資器材保有状況

(令和5年4月1日現在)

品名 署別	観察用資器材					呼吸・循環管理用資器材								通信用資器材				創傷等保護用資器材			搬送用資器材			その他の資器材										
	血圧計	聴診器	患者監視装置	携帯型心電計	検眼ライト	体温計	自動式人工呼吸器	バツグママスク	電動吸引器	喉頭鏡	マギール鉗子	シヨックパンスツ	自動式心臓マッサージ器	半自動式除細動器	輸液ポンプ	心電図伝送装置	心電図受信装置	ファックス	携帯電話	陰圧式副子(局所)	陰圧式副子(全身)	空気圧式副子	サブストレッチャ	スクイーストレッチャ	布担架	バツクボード	在宅療法継続資器材一式	リンダカッタ	高圧蒸気滅菌器	応急手当資器材セット	特定行為訓練用人形	気道管理トレーナー	静脈採血注射モデル	
敦賀消防署	5	8	4		1	7	3	13	4	5	6		3						3	2			5	7	7		4	1	4	1	1	1		
気分比署	2	2	1			3	1	8	2	3	5	1	1						1	1				1	4	3	1							
美浜消防署	2	3	1		2	3	1	3	1	3	6	1	1					1	1					2	3			2	2	1		1	1	
三方消防署	3	1	1		3	4	1	3	1	2	3	1	1					1	1					1	2			1	1					
合計	12	14	7		6	17	6	27	8	13	20	3	6					6	5	4	1		5	11	15	15	8	3	11	4	1	2	2	

過去5か年の高速自動車道救急出場状況

年 別	種 別	交 通	急 病	一般負傷	そ の 他	合 計
平成30年	出場件数	17	8	1		26
	搬送人員	16	8			24
令和元年	出場件数	25	11	1	1	38
	搬送人員	27	11	1		39
令和2年	出場件数	18	12		2	32
	搬送人員	23	10			33
令和3年	出場件数	15	6			21
	搬送人員	19	5			24
令和4年	出場件数	12	4		1	17
	搬送人員	12	4			16

過去5か年の救助活動状況

年 別	種 別 件 数	火	交	水	自 然 風	機 械	よ 建	酸 ガ	破	事 そ	合
		災	通	難	災 風	による	る 物	欠 ス	裂	の	計
		火	交	水	自 然 風	機 械	よ 建	酸 ガ	破	事 そ	合
		災	通	難	災 風	による	る 物	欠 ス	裂	の	計
		火	交	水	自 然 風	機 械	よ 建	酸 ガ	破	事 そ	合
		災	通	難	災 風	による	る 物	欠 ス	裂	の	計
		火	交	水	自 然 風	機 械	よ 建	酸 ガ	破	事 そ	合
		災	通	難	災 風	による	る 物	欠 ス	裂	の	計
		火	交	水	自 然 風	機 械	よ 建	酸 ガ	破	事 そ	合
		災	通	難	災 風	による	る 物	欠 ス	裂	の	計
平成30年	出場件数	15	34	7		1				9	66
	活動件数	7	17			1				5	30
	救助人員		19			1				5	25
令和元年	出場件数		26	11			1			7	45
	活動件数		14	7						3	24
	救助人員		15	16						3	34
令和2年	出場件数	2	16	6			1			4	29
	活動件数	2	7	4			1			3	17
	救助人員	3	8	3			1			2	17
令和3年	出場件数	1	10	9			1			5	26
	活動件数	1	8	7			1			2	19
	救助人員	8	8	6			1			3	26
令和4年	出場件数		30	7			2			6	45
	活動件数		13	5			2			2	22
	救助人員		16	4			2			2	24

救助用器具保有状況表(その1)

(令和5年4月1日現在)

品名	一般救助用器具							重量物排除用器具							切断用器具							破壊用器具				検知・測定用器具										
	かぎ付はしご	三連梯子	金属折りたたみ梯子又はワイヤ梯子	空気式救助マット	救命索発射銃	サバイバースリング又は救助用縄	平担架	油圧ジャッキ	油圧スプレッダ	可搬ウインチ	救助用簡易起重機	マット型空気ジャッキ	大型油圧スプレッダ	救助用支柱器具	チェーンブロック	油圧切断機	エンジンカッタ	ガス溶断器	チェーンソー	鉄線カッタ	空気鋸	大型油圧切断機	空気切断機	コンクリート・鉄線切断用チェーンソー	万能斧	ハンマ	携帯用コンクリート破壊器具	削岩機	ハンマードリル	生物剤検知器	可燃性ガス測定器	有毒ガス測定器	酸素濃度測定器	放射線測定器	化学剤検知器	
敦賀消防署	4	3	3	1	1	8	3	1	5	6	2	4	3		1	4			2	10	3	2		1	15	7	2	1	2	2	2	2	2	17		
気分美消防署	2	1				1							1		1	1			1	5				5	2	1			2	2	2	1				
浜三消防署	1	2				2	1	1	2		1	1			1	1				5	1			7		1		1	1	1	1	1	2			
合計	7	7	1	1	14	3	2	7	9	2	6	6			3	7			5	26	4	4		1	30	11	4	2	4	7	7	2	20			

救助用器具保有状況表(その2)

(令和5年4月1日現在)

品名 署別	呼吸保護用具						隊員保護用具										除染用具			水難救助用具						山岳救助用具									
	空気呼吸器	空気補充用ボンベ	酸素呼吸器	簡易呼吸器	防塵マスク	送排風機	エアラインマスク	耐電手袋	耐電衣	耐電ズボン	耐電長靴	防塵メガネ	携帯警報器	防毒マスク	化学防護服(陽圧式化学防護服を除く)	陽圧式化学防護服	耐熱防護服	放射線防護服	特殊ヘルメット	除染シャツ	除染シャワー(4口以上)	除染剤散布器	潜水器具	救命胴衣	水中投光器	救命浮環	救命浮標	救命ボート	船外機	水中スクータ	水中無線機	水中時計	水中テレビカメラ	登山器具	バスケット型担架
敦賀消防署	50	2	2	1	18	2	6	2	2	2		4	9	18	10	5	21			1		1	14	34	6	6	2	3		4			24	4	
気分比署	17				10						10				2		7									2									
美浜消防署	18											4	5		5	2	8								11	4		1					20		
三方消防署	14				24		10				8	2	5		2	4	7								20	2	1	1					5		
合計	99	2	2	1	52	2	21	2	2	2	18	10	19	18	19	11	43			1		1	14	80	6	14	2	6	5			49	4		

消 防 団



敦賀消防団栗野分団第2部
多目的搬送車
令和4年3月

消防団員配置状況

(令和5年4月1日現在)

区分		階級別							合計
		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
敦賀消防団	団長・副団長	1	2						3
	気比分団			1	1	3	5	25	35
	松原分団			1	1	3	3	27	35
	西浦分団			1	1	3	3	22	30
	東浦分団			1	1	3	6	20	31
	東郷分団			1	1	3	6	21	32
	中郷分団			1	1	2	3	16	23
	愛発分団			1	1	2	4	24	32
	栗野分団			1	1	3	6	19	30
	女性活動班						1	9	10
	機能別班							15	15
	小計	1	2	8	8	22	37	198	276
	定員	1	2	8	8	22	36	218	295
	美浜消防団	団長・副団長	1	1					
第1分団				1	1	3	3	13	21
第2分団				1	1	9	9	70	90
第3分団				1	1	5	7	50	64
第4分団				1	1	5	6	37	50
女性活動班						1	1	5	7
小計		1	1	4	4	23	26	175	234
定員	1	1	4	4	22	25	184	241	
三方消防団	団長・副団長	1	1						2
	本部分団			1	1	1	2	12	17
	第1分団			1	1	3	8	55	68
	第2分団			1	1	2	8	61	73
	第3分団			1	1	2	6	53	63
	女性活動班						1	6	7
	小計	1	1	4	4	8	25	187	230
定員	1	1	4	4	8	24	191	233	
合計		3	4	16	16	53	88	560	740
定員		3	4	16	16	52	85	593	769

在職年数別消防団員数

(令和5年4月1日現在)

区分	年数 計	1年	1年	5年	10年	15年	20年	25年	30年	35年
		未満	～ 5年 未満	～ 10年 未満	～ 15年 未満	～ 20年 未満	～ 25年 未満	～ 30年 未満	～ 35年 未満	以上
敦賀消防団	276	26	50	51	60	35	20	17	13	4
美浜消防団	234	13	70	77	42	21	8	3		
三方消防団	230	21	60	81	43	18	7			
合計	740	60	180	209	145	74	35	20	13	4

年齢別消防団員数

(令和5年4月1日現在)

区分	年数 計	20才	21才	26才	31才	36才	41才	46才	51才	56才
		以下	～ 25才	～ 30才	～ 35才	～ 40才	～ 45才	～ 50才	～ 55才	以上
敦賀消防団	276	8	12	6	30	28	47	49	39	57
美浜消防団	234		10	29	61	69	37	19	7	2
三方消防団	230	1	7	28	56	65	50	16	4	3
合計	740	9	29	63	147	162	134	84	50	62

消防車両等配置状況

(令和5年4月1日現在)

車両別 区分	普通消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ付 積載車 ()4輪駆動車	多目的搬送車	小型動力ポンプ	合計
敦賀消防団	11	9 (9)	2		22
美浜消防団	7	12 (12)			19
三方消防団	3	11 (11)		3	17
合計	21	32 (32)	2	3	58

消防団器具置場配置状況

敦賀消防団

(令和5年4月1日現在)

番号	分団名	地区名	建物・構造	車両別	設置場所
1	気比1	曙町	R C 造	多目的搬送車	曙町8-1
2	気比2	本町	補強C . B 造	消防ポンプ自動車	本町2丁目8-2
3	気比3	三島	補強C . B 造	消防ポンプ自動車	三島町2丁目36-1
4	松原1	松島	S 造	消防ポンプ自動車	松島町130-1-109
5	松原2	櫛川	補強C . B 造	小型動力ポンプ積載車	松島130-674
6	松原3	杓見	補強C . B 造	小型動力ポンプ軽積載車	杓見70-2
7	西浦1	常宮	補強C . B 造	小型動力ポンプ積載車	縄間66-11
8	西浦2	浦底	補強C . B 造	消防ポンプ自動車	浦底70-3-1
9	西浦3	白木	木造・瓦葺	小型動力ポンプ軽積載車	白木1丁目42-1
10	東浦1	赤崎	補強C . B 造	消防ポンプ自動車	赤崎29-7-1
11	東浦2	阿曾	補強C . B 造	小型動力ポンプ積載車	阿曾61-2
12	東浦3	大比田	補強C . B 造	小型動力ポンプ軽積載車	大比田34-16-1
13	東郷1	中	補強C . B 造	消防ポンプ自動車	中24-4-1
14	東郷2	檜曲	補強C . B 造	消防ポンプ自動車	檜曲27-15
15	東郷3	葉原	補強C . B 造	小型動力ポンプ積載車	葉原98-24-1
16	中郷1	坂下	R C 造	消防ポンプ自動車	羽織町36-2
17	中郷2	小河	補強C . B 造	小型動力ポンプ積載車	小河18-7-7
18	愛発1	疋田	補強C . B 造	消防ポンプ自動車	疋田28-3-8
19	愛発2	杉箸	補強C . B 造	小型動力ポンプ積載車	杉箸109-15
20	栗野1	櫛林	補強C . B 造	消防ポンプ自動車	金山78-10-4
21	栗野2	金山	木造・瓦葺	多目的搬送車	金山64-2-1
22	栗野3	御名	補強C . B 造	消防ポンプ自動車	御名43-38

美浜消防団

番号	分団名	地区名	建物・構造	車両別	設置場所
1	1	町内全域	R C 造	消防ポンプ自動車	興道寺10-43 (美浜消防署)
2	2-1	佐田	補強C . B 造	消防ポンプ自動車	佐田69-4-2
3	2-2	菅浜	補強C . B 造	消防ポンプ自動車	菅浜90-42
4	2-3	北田	鉄骨造・瓦棒葺	小型動力ポンプ軽積載車	北田39-35
5	2-4	竹波	木造・瓦葺	小型動力ポンプ軽積載車	竹波19-43
6	2-5	丹生	補強C . B 造	小型動力ポンプ積載車	丹生64-3-1
7	2-6	太田	補強C . B 造	小型動力ポンプ軽積載車	太田48-46
8	2-7	山上	補強C . B 造	小型動力ポンプ軽積載車	山上53-34-1
9	2-8	坂尻	補強C . B 造	小型動力ポンプ軽積載車	坂尻16-2-3
10	3-1	新庄	木造・瓦葺	消防ポンプ自動車	新庄65-96-1
11	3-2	河原市	補強C . B 造	小型動力ポンプ軽積載車	河原市15-4-2
12	3-3	南市	補強C . B 造	小型動力ポンプ軽積載車	河原市12-17-1
13	3-4	興道寺	木造・瓦葺	小型動力ポンプ軽積載車	興道寺34-18
14	3-5	安江	木造・瓦葺	小型動力ポンプ積載車	安江10-1-1
15	4-1	早瀬	木造・瓦棒葺	消防ポンプ自動車	早瀬10-9-1
16	4-2	日向	木造・瓦葺	小型動力ポンプ積載車	日向2号長浜
17	4-3	大藪	木造・瓦葺	消防ポンプ自動車	大藪43-6-1
18	4-4	久々子	木造・瓦葺	小型動力ポンプ軽積載車	久々子18-8-10
19	4-5	郷市・松原	R C 造	消防ポンプ自動車	興道寺10-43 (美浜消防署)

三方消防団

番号	分団名	地区名	建物・構造	車両別	設置場所
1	本部分団	三方	木造・瓦葺	消防ポンプ自動車	三方32-18-1
2	1-1-1	気山・中村	補強 C . B 造	小型動力ポンプ積載車	気山176-6-2
3	1-2-1	鳥浜	木造・コロンアル葺	小型動力ポンプ軽積載車	鳥浜59-74
4	1-2-2	向笠	補強 C . B 造	小型動力ポンプ	向笠23-22
5	1-2-3	佐古・田名	補強 C . B 造	小型動力ポンプ	田名66-1-1
6	1-3-1	南前川	木造・瓦葺	小型動力ポンプ積載車	南前川35-4
	1-3-2				
	1-3-3				
	1-3-4				
7	2-1-1	別庄	木造・瓦葺	消防ポンプ自動車	成出17-6-1
	2-1-2				
	2-1-3				
8	2-1-4	世久見	補強 C . B 造	小型動力ポンプ積載車	世久見4-53
9	2-1-4	食見	補強 C . B 造	小型動力ポンプ	食見24-4-1
10	2-2-1	海山	木造・瓦葺	小型動力ポンプ軽積載車	海山69-21
11	2-2-2	小川	鉄骨 B 造	小型動力ポンプ軽積載車	小川1-15
12	2-2-3	神子	木造・瓦葺	小型動力ポンプ積載車	神子7-4
13	2-2-4	常神	C . B 造鉄板葺	小型動力ポンプ軽積載車	常神1-73-1
14	3-1-1	井崎	補強 C . B 造	消防ポンプ自動車	井崎27-7-3
15	3-1-2	田上	補強 C . B 造	小型動力ポンプ積載車	田上55-13-1
	3-1-3				
16	3-2-1	能登野	補強 C . B 造	小型動力ポンプ軽積載車	能登野63-1-1
	3-2-2				
17	3-2-3	白屋	補強 C . B 造	小型動力ポンプ積載車	白屋34-1

関係団体



BFC救急講習
令和4年6月

敦賀美方消防協会

(本会の設立趣旨)

昭和45年11月1日敦賀美方消防組合が発足されたことに伴い、敦賀、美浜、三方各消防団相互の円滑なる運営及び消防団員の福利厚生を図り、もって消防業務の健全なる発展に寄与することを目的に、昭和46年4月1日敦賀美方消防協会が設立された。

(会 員)

敦賀、美浜、三方消防団の全団員とする。

(年 間 予 算)

区 分	会 費	補 助 金	雑 収 入	繰 越 金	合 計
令和5年度予算	1,101,420	844,500	9	660,568	2,606,497

(主 な 事 業)

- 消防団の運営に関する事。
- 消防団員に対する弔慰見舞。
- その他本会の目的達成に必要な事項。
- 消防団制度の改善に関する事。
- 消防団員の表彰に関する事。

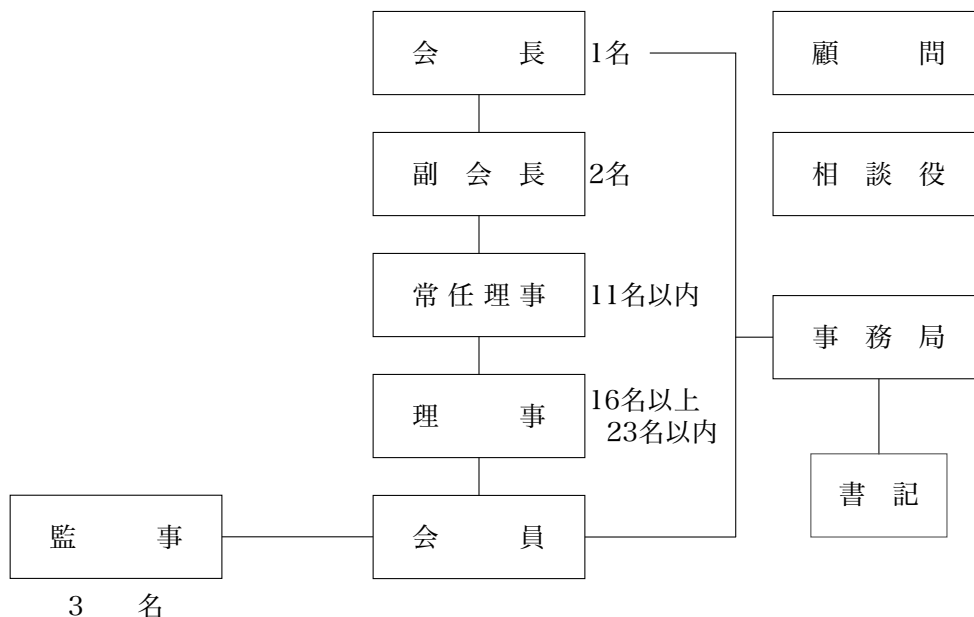
(事 務 局)

消防本部総務課内

(令和4年度の主な事業)

- 敦賀美方消防協会定例表彰
- 春・秋火災予防運動
- 歳末特別警戒
- 積雪時における車庫前及び水利除雪指導強化

敦賀美方消防協会組織図



敦賀美方危険物安全協会

(本会の設立趣旨)

昭和26年4月、危険物取扱業者・官公署及び各種団体の代表者等有志者により官民一体となって火災予防を実践しようと敦賀市防火委員会が結成されました。

その後、昭和32年5月、敦賀市防火委員会が、敦賀市防火組合（市内全世帯主を組合員とする。）とした改編を機に、危険物取扱事業者等を会員とする敦賀市危険物安全協会として分離独立し、さらに昭和49年5月、広域消防体制の整備により、新しく美浜町と当時の三方町が加わり、その名も「敦賀美方危険物安全協会」に改められました。

(区 域)

敦賀市・美浜町・若狭町(旧三方町の区域に限る。)の全域がその活動区域です。

(会 員)

- 区域内において危険物、液化石油ガスその他の火災予防又は、消火活動に重大な支障を生ずるおそれのある物質を製造、販売、貯蔵又は取扱う事業所等の所有者、管理者又は占有者
- 前記以外の者で、本会の目的に賛同するもの

(年間の予算)

(単位/円)

区 分	会 費	雑 収 入	繰 越 金	合 計
令和5年度予算	1,003,000	1	170,457	1,173,458

(主 な 事 業)

- 危険物関係法規及び関係通達等の連絡徹底に関すること。
- 危険物取扱者及び取扱関係者の教養に関すること。
- 災害予防のために必要な対策の研究に関すること。
- 危険物等の災害予防並びに一般防火思想の普及宣伝に関すること。
- 表彰に関すること。
- その他本会の目的達成のため、必要と認める事項。

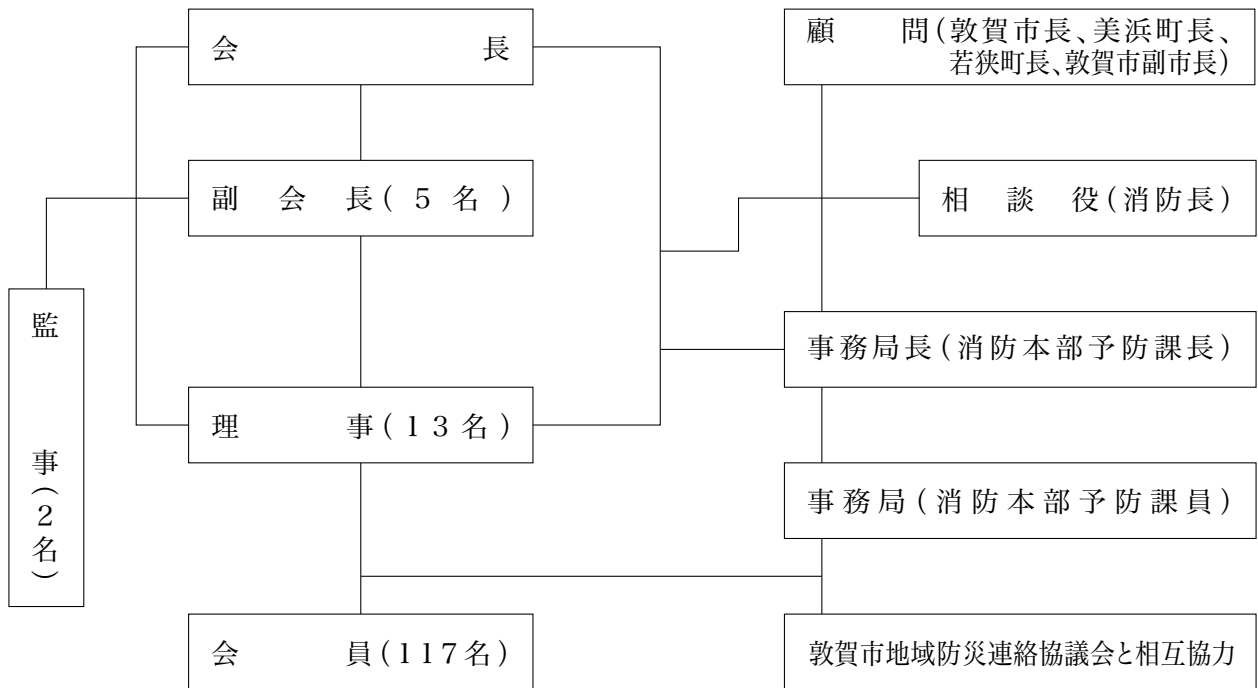
(事 務 局)

敦賀美方消防組合消防本部予防課内

(主な行事)

- 県外研修視察
- 「給油所を美しくする運動」の展開
- 自衛消防隊操法大会に協力
- 「危険物安全管理強調月間」の設定
- 防火ポスターの募集
- 春・秋火災予防運動及び歳末特別警戒に協力
- 敦賀美方危険物安全協会表彰規程に基づく表彰審査委員会
- 会報の発刊

敦賀美方危険物安全協会組織運営図



若狭町自衛消防隊三方地域連絡協議会

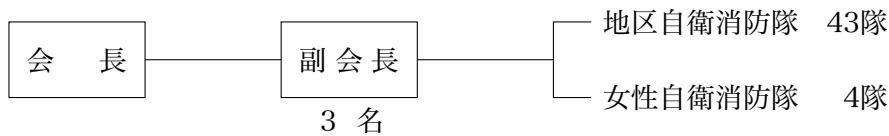
(設立趣旨)

若狭町（旧三方町）のほとんどの地区において水道消火栓が敷設整備されたことに伴い、各地区に消火栓箱、ホース、筒先等の放水器具が備えられ、初期消火を期待できる施設面での体制が整えられました。

この機会をとらえ、これらの器具を十分に活用できる人的な体制作りと併せて地域における防火意識の高揚を図るため、町区長会の協力を得て各地区に自衛消防隊の結成を推進した結果、すべての地区に結成され、昭和62年9月、自衛消防隊長会議において各自衛消防隊相互の連携や情報交換を図り、より充実した体制作りを目的に、三方地区自衛消防隊連絡協議会が発足しました。

その後、平成17年3月31日には上中町と市町村合併し若狭町が誕生したことに伴い、名称が「若狭町自衛消防隊三方地域連絡協議会」に改められました。

(組織構成) 令和5年4月1日現在



(主な事業)

- 若狭町自衛消防隊三方地域連絡協議会操法指導会
- 消火器、消火栓、小型動力ポンプ等の取扱訓練指導
- 地域防災訓練への参加
- 春、秋火災予防運動及び歳末特別警戒に協力
- 降雪期における消防水利の除雪協力

敦賀地区少年女性防火推進委員会

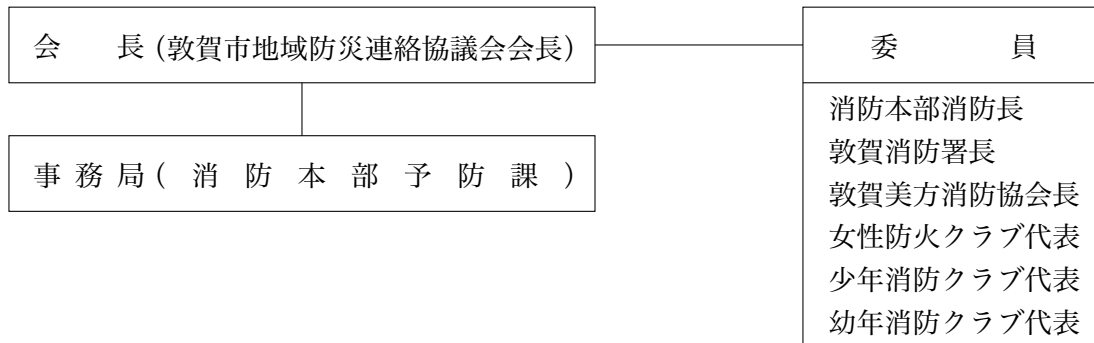
(本会の設立趣旨)

本会は、敦賀地区内に設置された少年消防クラブ、女性防火クラブ及び幼年消防クラブの自主防火組織を育成指導し、もって地区住民の防火思想の高揚及び家庭を中心とした地域社会全般にわたる防火、防災体制の一層の充実を図ることを目的として設立されました。

(主な事業)

- 各クラブの指導育成に関すること。
- 自主防火思想の普及広報に関すること。
- その他本会の目的達成に必要な事項

(組 織)



(クラブ結成状況)

幼年消防クラブ		少年消防クラブ		女性防火クラブ	
クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
36	2,382	10	512	2	1,332

(主な事業)

- 女性防火クラブ研修の実施
- 少年消防クラブ消防施設見学の実施
- 春・秋火災予防運動に協力

敦賀地区女性防火クラブ

(クラブの設立趣旨)

昭和56年4月、家庭防火の観点から日常火気を扱う機会の多い主婦等を対象に、家庭における火災の防止及び地域ぐるみの自主防火体制の確立を図ることを目的として結成されました。

(主な事業)

- 火災予防の知識及び消火器等初期消火用具の使用方法の習熟
- 家庭及び地域における防火思想の普及と高揚
- その他家庭及び地域の火災予防上必要な事項

(事務局)

消防本部予防課内

(主な行事)

- 防火研修会の開催
- 各地区防火訓練への参加
- 春・秋火災予防運動に参加
- うっかり火災防止の推進
- 住宅用火災警報器設置促進の街頭広報

(クラブ員数)

敦賀連合女性防火クラブ	3支部	232名
敦賀日赤女性防火クラブ	11支部	1,100名
合 計	14支部	1,332名

敦賀美方消防組合敦賀少年消防クラブ(BFC)連合会

(クラブの設立趣旨)

BFCとはBoys and Girls Fire Clubの頭文字をとったものです。

敦賀市では、昭和26年4月に市内小学校の6年生を対象とし「社会に役立つ人間になろう。それには自分たちで出来る一番身近なことから始めよう。そしてまず火災予防に心がけ、工夫や研究をこらしそれを実行して将来立派な人間になろう」という目的で結成されました。

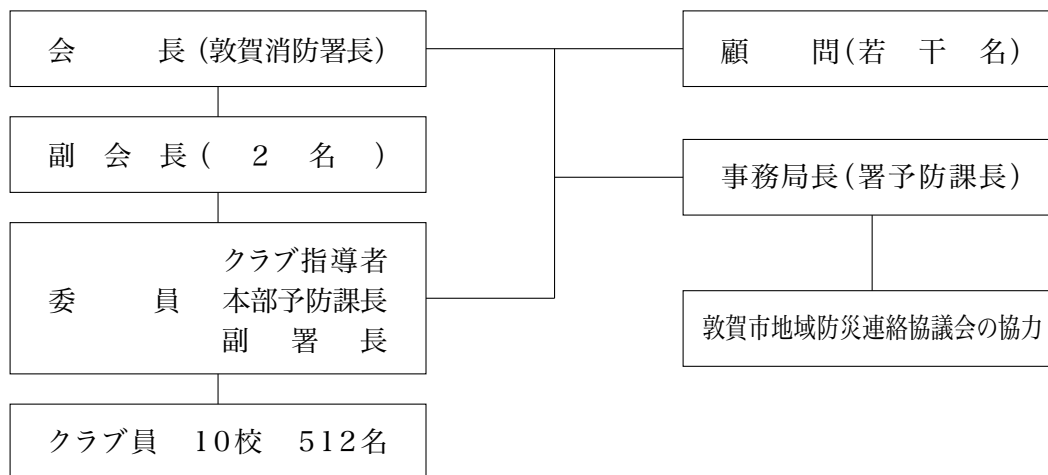
(主な事業)

- クラブの育成指導に関する事。
- クラブの運営に関する事。
- クラブの情報収集、交歓に関する事。
- その他クラブの目的達成に必要な事項

(主な行事)

- B F C 講習会
- B F C 研修会
- 消防施設見学
- 救急講習会
- 環境浄化パレードへの参加
- 火災予防運動への参加（街頭広報）

(連合会組織)



敦賀地区幼年消防クラブ

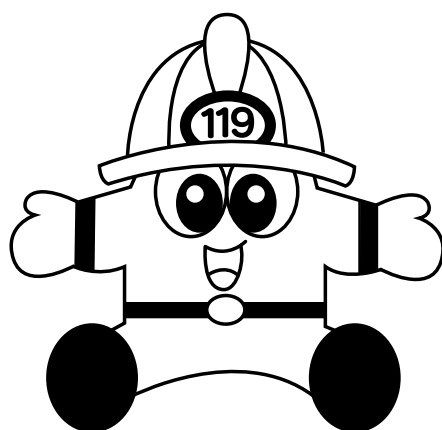
(クラブの設立趣旨)

幼年期において、正しい火の取扱いに対するしつけをし、消防の仕事を正しく理解させることにより、火遊びによる火災の減少を図るとともに将来火災予防に心掛け、社会に貢献できる人間になることを期待し、昭和56年12月に結成されました。

幼年消防クラブの活動は、幼稚園、保育園などの教育、保育活動の一部に組み入れられております。

(クラブ員数)

敦賀市	28団体	1,907名
美浜町	3団体	250名
若狭町	5団体	225名
合計	36団体	2,382名



敦賀美方

敦賀美方消防組合ロゴマークの制定について

広く親しまれる消防イメージづくりのためロゴマークを制定し、平成11年5月1日から運用しています。

地上式双口消火栓と防火帽をモチーフとした明るい消防隊員のキャラクターで、全体の形を「敦賀美方」のイニシャルである「T・M」で形取ったものです。

愛称 敦賀美方(つるみ)の消太君

(平成11年7月1日付けで決まった名前です。)

令和4年版消防年報

令和5年7月

編集発行 福井県敦賀市中央町2丁目1番2号

敦賀美方消防組合消防本部

電話 0770(20)0119

印刷 (株)ハクケン

電話 0770(25)8416